

1 号 物 件 仕 様 書

品目：森林官制服（男性用上衣）
森林官制服（女性用上衣）
森林官制服（男性用ズボン）
森林官制服（女性用ズボン）
森林官制服（男性用ネクタイ）
森林官制服（女性用ネクタイ）
森林官制服（帽子）

1 仕様書共通事項

(1) 品目

- ・ 森林官制服（男性用上衣）
- ・ 森林官制服（女性用上衣）
- ・ 森林官制服（男性用ズボン）
- ・ 森林官制服（女性用ズボン）
- ・ 森林官制服（男性用ネクタイ）
- ・ 森林官制服（女性用ネクタイ）
- ・ 森林官制服（帽子）

(2) 数量及び規格等 別紙のとおり

(3) 納入場所 別紙のとおり

(4) 納入期限 令和8年2月13日

(5) 見本品の提出

契約後、製造の着手前に本仕様書に基づく見本品を提出すること。

(6) 縫製

使用材料は、全て良質なもので、本仕様書に適合するものであること。

縫製については、各部の縫い合わせ部は、全て優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮すること。

(7) 包装及び納品

1着ごとにプレスした後、OPP袋又はポリ袋により包装し、品目・規格が判別できるようにすること。

発送する際は、運送に耐え得る十分な強度を持った梱包材料を使用し、発送物には品目、数量、個口・個数番号、連絡先等を表示すること。

(8) 環境負荷低減への取組

受注者は、契約の実施に当たり、関連する環境関係法令を遵守するとともに、新たな環境負荷を与えることにならないよう、生物多様性や環境負荷低減に配慮した物品調達、事務所や車両・機械などの電気や燃料の不必要な消費を行わない取組の実施、プラスチック等の廃棄物の削減、資源の再利用等に努めること。

(9) その他

本仕様書に定めのない事項及び縫製加工上疑義を生じた事項等については、随時、担当部署と協議すること。

2 森林官制服（上衣）

(1) 型式

シャツ型長袖・シャツカラー式・前立て付き・指定ワッペン付きとする。袖は、ロールアップ式、裾は、ワイシャツ型とし、背面にタックを付ける。ポケットは、左右胸部に雨ぶた付アウトポケット各１個をつける。女性用は、前面打合せを右前とし、袖口は、角カフスとする。

形状は別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	用 途
表 生 地	トロピカル（別表１のとおり）	表一切、衿吊一切、胸ポケット
芯 地	織物芯 ポリエステル 65%綿 35% 接着	衿、台衿、雨ぶた、前立て、カフス
ボ タ ン	ポリエステル 13mm ベージュ	前立て（男性用 7 個、女性用 6 個）、胸ポケット 2 個、袖口 2 個、ロールアップ 2 個
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門、穴かがり
	スパン糸 ポリエステル 100% #30	ボタン付け
芯 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #20	芯穴
ワ ッ ペ ン	別図のとおり	
片 布	平織 ナイロン 100% 白地に黒字	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白	

(3) 仕上寸法規格

① 男性用上衣

(cm)

	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	7 号	8 号	許容差
胸 廻り	102	106	110	114	118	122	126	130	±1.0
肩 幅	44	46	48	50	52	54	55	55	±1.0
袖 丈	54	56	58	58	59	59	60	61	±0.5
着 丈	78	80	80	82	82	85	87	87	±1.0
首廻り	37	38	39	41	43	45	47	47	-0.5~+1.0

② 女性用上衣

(cm)

	7 号	9 号	11 号	13 号	15 号	17 号	許容差
胸 廻り	92	96	100	105	110	115	±1.0
肩 幅	38	39	40	41	42	43	±1.0
袖 丈	52	54	56	56	58	58	±0.5
着 丈	62	62	64	64	66	66	±1.0
首廻り	36	37	38	39	40.5	42	-0.5~+1.0

(4) 縫製

① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
 イ 縫い代は1cm以上とし、縫い合わせは良好とすること。
 ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
 エ 糸屑は取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

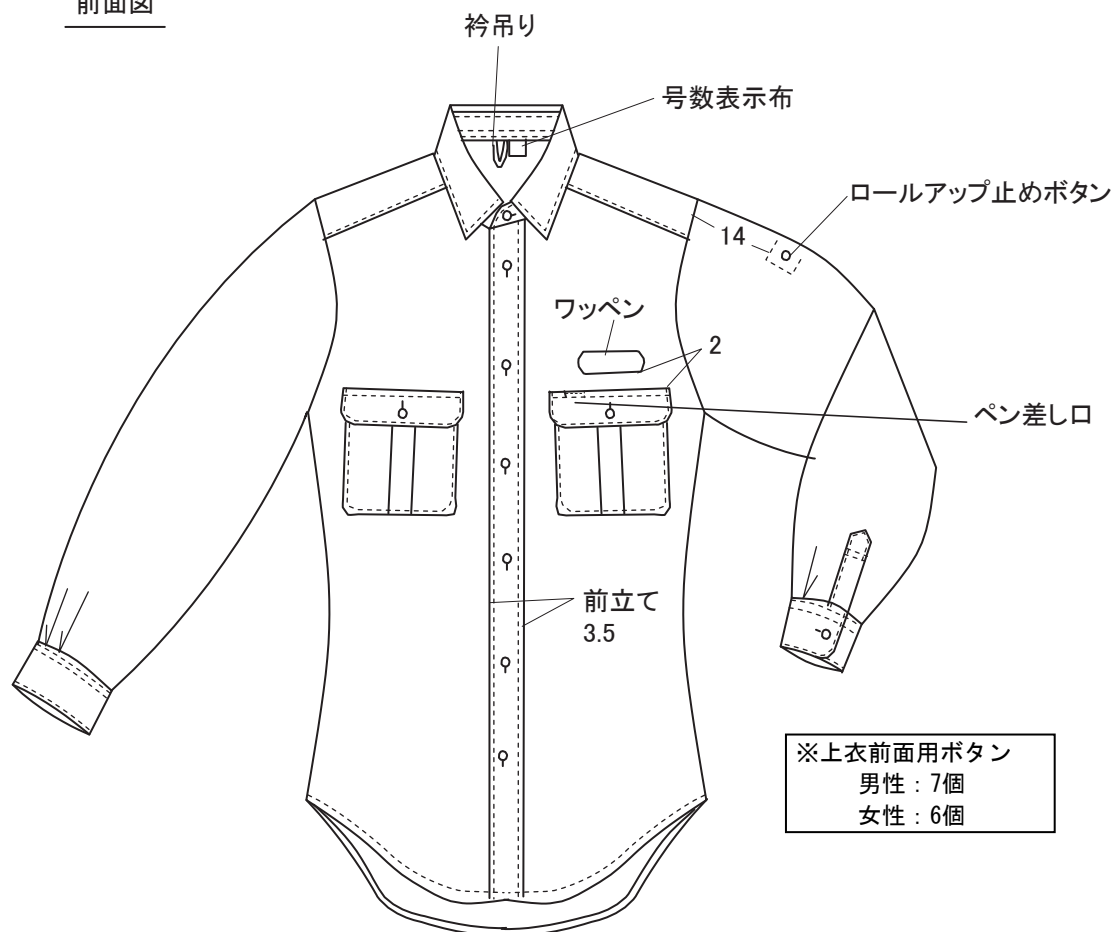
② 縫製仕様

部 位	縫 製
衿	・上衿に芯地、衿羽根は衿芯を入れ、周囲は飾り縫いとする。
台 衿	・台衿に芯地を入れ、衿羽根を挟み地縫いし、飾り縫いとする。
衿 付 け	・表より地縫いし、裏から端飾りミシンでおさえる。
前 立 て	・芯地を入れ、上前3.5cm幅とし、両端に飾りミシンをかける。 ・下前3.5cm幅の三つ折りとする。
ポ ケ ッ ト	・左右胸部に箱ひだ付きアウトポケット各1個を付ける。 ・左右雨ぶたには芯地を入れ、ボタン止めとする。左雨ぶたにペン差しを付ける。 ・口両側はコの字又は三角の門止め、口布は三つ折りとし、ステッチでおさえる。
ボ タ ン 穴 ボタン付け	・前合わせボタン穴は台衿部分は横穴とし、他は縦穴とする。 ・ボタン付けは機械付け又は手付けとし、クロス掛けとする。 なお、手付けの場合は2本糸で3～4回通し、根巻きは3回以上とし、機械付けの場合は16針以上、根巻省略可とする。
ヨ ー ク	・二重仕立てとし、後ろ身頃中央にタックを入れる。
袖	・一枚袖とし、両袖にロールアップ用タブを付ける。 ・カフス幅は5cmとし、二条のひだをとる。袖開きは剣ボロ仕立てとし、周囲は端飾りミシンをかける。
脇、袖、袖付け縫い	・インターロック縫いとする。
裾 縫 い	・三つ巻き縫いとする。
ワ ッ ペ ン	・左ポケット雨ぶた上の所定位置に、指定のワッペンを付ける。
片 布	・シャツ左側合わせ部の下部に四方ミシンたたき付けで縫い付ける。
号数表示布	・台衿中央の下部にはさみ縫いとする。
衿 吊 り	・台衿中央に表地仕様のループ式衿吊りをはさみ縫いする。

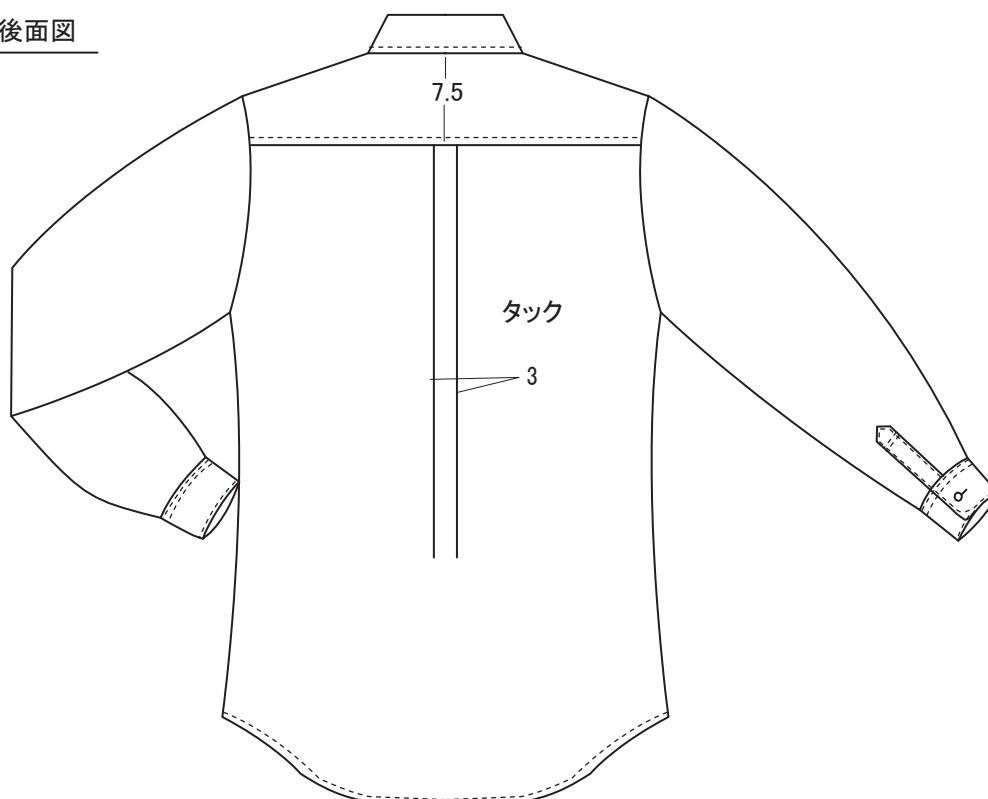
別表1 表生地規格

区 分	規 格	試験方法
混 用 率 (各±3%)	タテ 再生ポリエステル 65% 綿 35%	JIS L 1030(繊維製品の混用率試験方法)
	ヨコ ポリエステル 60% 綿 40%	
組 織	1/1 平織	JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)
番 手	タテ 34/2	
	ヨコ 30/2	
密 度 (本/10cm間)	タテ 250以上	
	ヨコ 200以上	
重 量(g/m ²)	170以上	
引張強力 (N)	タテ 1000以上	JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のラベルドストリップ法
	ヨコ 700以上	
寸法変化率 (%)	タテ ±2以下	JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のD法
	ヨコ ±2以下	
染色堅牢度 (級)	耐光 4以上	JIS L 0842(紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法)のカーボンアーク燈法
	洗濯 4以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅ろう度試験方法)のA-2
	汗 4以上	JIS L 0848(汗に対する染色堅ろう度試験方法)
	摩擦(乾) 4以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅ろう度試験方法)のⅡ型
加 工	後 染	
色 相	グリーン系(林野庁指定色)	
	色相(H) 6.7GY	JIS Z 8721(色の表示方法—三属性による表示)
	明度(V) 6.4	
	彩度(C) 2.8	
	色差(ΔE) 1.0以内	JIS Z 8730(色の表示方法—物体色の色差)

前面図

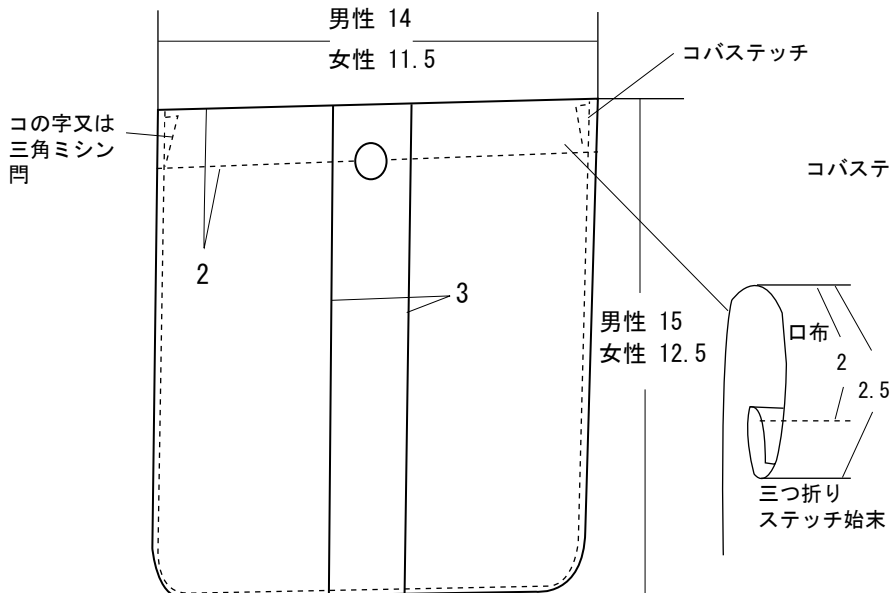
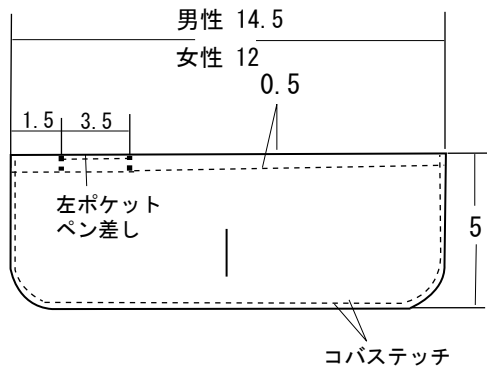


後面図

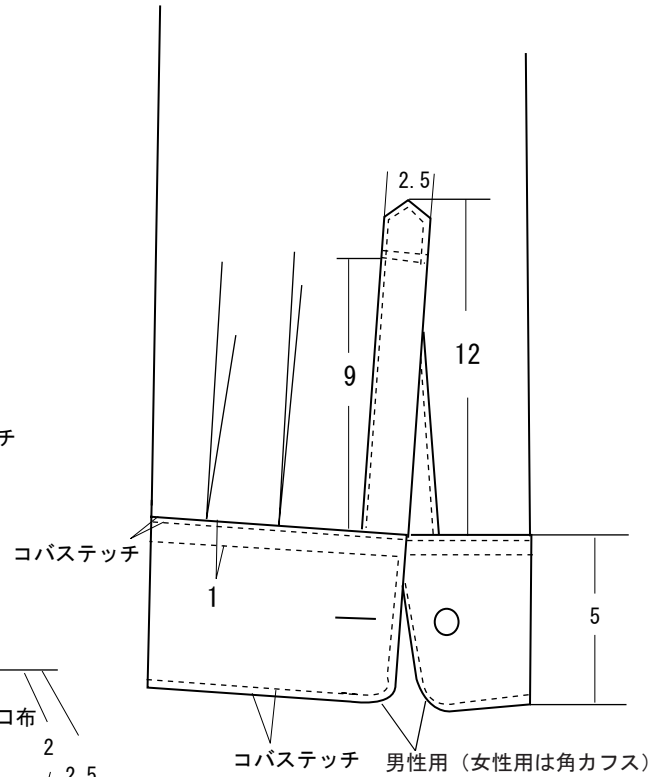


森林官制服（上衣）

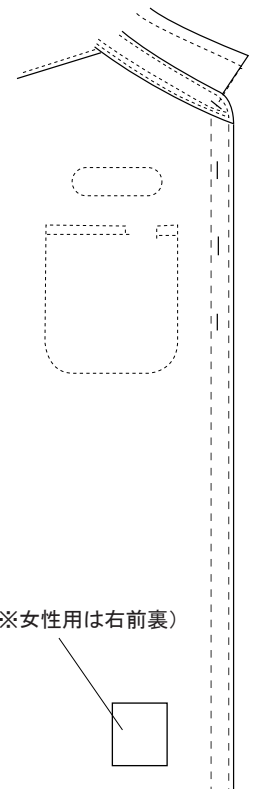
胸ポケット



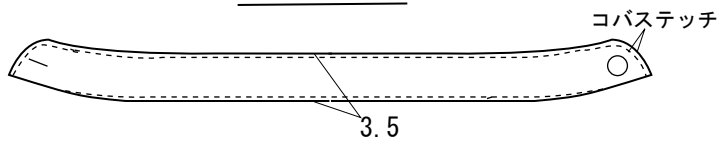
袖口



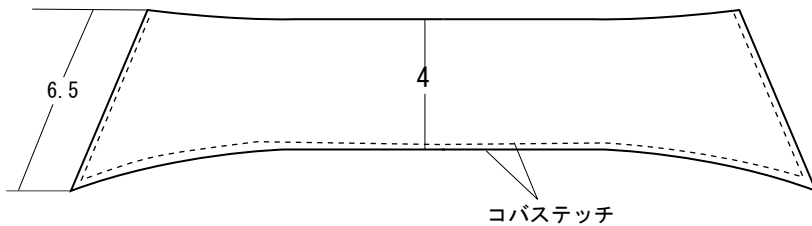
左前裏



台衿（表）

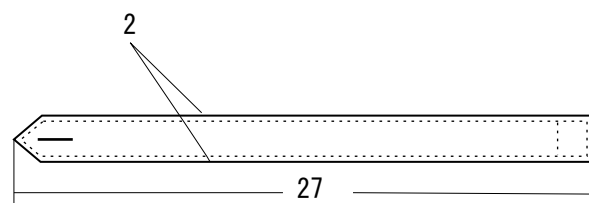
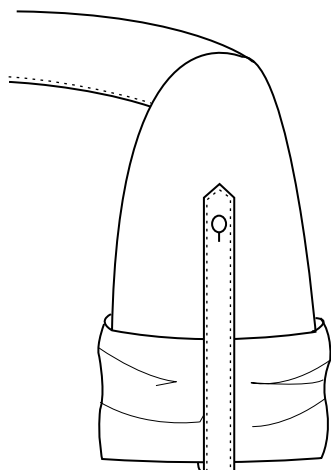


上衿

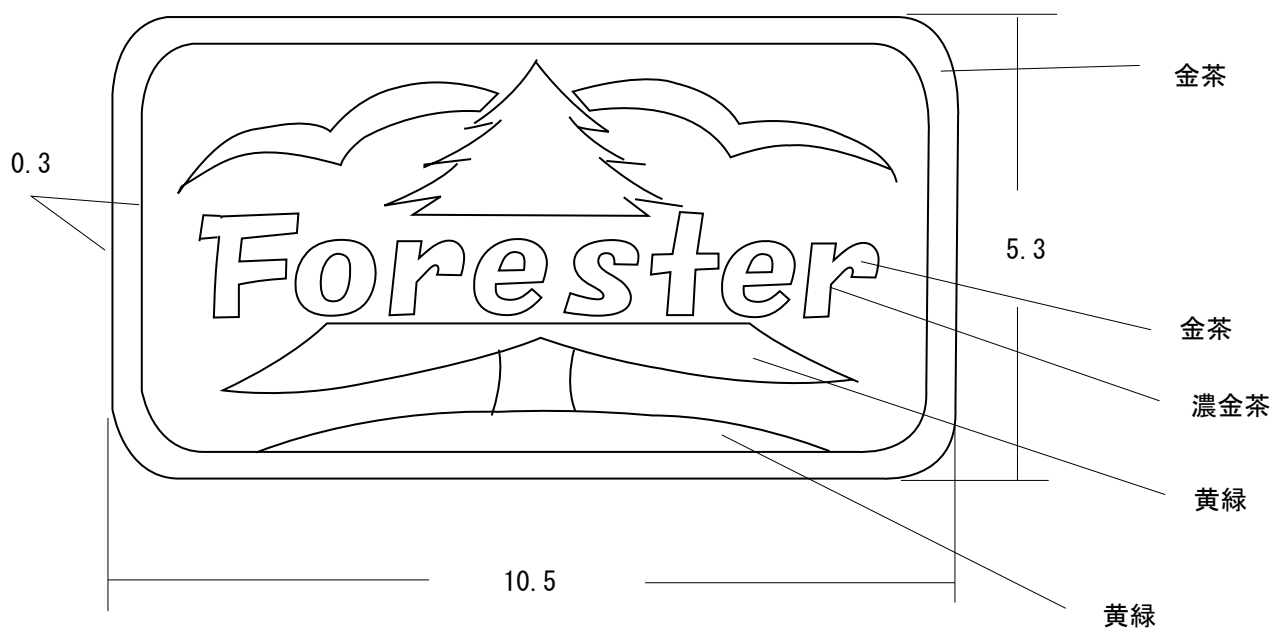


森林官制服（上衣）

袖 ロールアップ



ワッペン



片布

7	
6	
林野庁 森林官制服	
供 用	令和 年 月
号 別	第 号
所 属	局 署
官 職 氏 名	
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)
※2	40 ☆ ⊗ ⌂
ポリエステル 63%	
綿 37%	⌂ P W
6 7	

※1 納入業者名を表記。()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取り扱い表示
(繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001) を表記。

3 森林官制服(ズボン)

(1) 型式

長ズボンとし、前立はファスナー仕立て、裾口はシングル式とする。ポケットは左右両側に斜め式脇ポケット各1個、左右後面に玉縁ポケットを付ける。

形状は別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	用 途
表 生 地	ギャバ (別表2のとおり)	表一切、前立天狗、バンド通し
袋 地	スレーキ (別表3のとおり)	袋地、シック
芯 地	不織布接着芯 白	前立
ボ タ ン	ボタン(小) 合成樹脂15mm 紺	尻ポケット用
ファスナー	3YZIP #560 アルミ合金 ミトラ式	前面用
裾上げテープ	紺 系	1個
前 カ ン	金属製 シルバー	1個
縫 糸	スパン糸 ポリエステル100% #50	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
	スパン糸 ポリエステル100% #30	穴かがり、ボタン付け
芯 糸	スパン糸 ポリエステル100% #20	芯穴
片 布	平織 ナイロン 100% 白地に黒字	
号数表示布	サテン アセテート100% 白	

(3) 仕上寸法規格

① 男性用ズボン

(cm)

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号	11号	許容差
腰 廻 り	70	73	76	79	82	85	88	91	95	100	106	-1.0~+3.0
尻 廻 り	99	102	105	108.5	111	114	115	117	120	123	127	-1.0~+3.0
股 上	26	26	27	27	28	28	29	29	30	31	32	-0.5~+1.5
股 下	股下は全てフリー 90cm仕上げ											-0.5~+1.5

② 女性用ズボン

(cm)

	7号	9号	11号	13号	15号	17号	許容差
腰 廻 り	60	63	66	69	72	75	-1.0~+3.0
尻 廻 り	95	98	101	104	107	110	-1.0~+3.0
股 上	30	30	31	31	32	32	-0.5~+1.5
股 下	股下は全てフリー 80cm仕上げ						-0.5~+1.5

(4) 縫製

① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
 イ 縫い代は、1cm以上とし、縫い合わせは良好とすること。
 ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
 エ 糸屑は取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

② 縫製仕様

部 位	縫 製
腰 帯	・3.5cm幅とし、上部はワナ取りして芯を入れ周囲を飾り縫いする。裏側は二つ折りし、飾りミシンでおさえる。
前 タ ッ ク	・左右各2本のタックをとり、外向きに倒す。
脇 ポ ケ ッ ト	・左右各1個の斜め切りポケットを付ける。口下側は機械閉止めとする。口布は内側に折り、オーバーロックかがり縫いとする。
後 ポ ケ ッ ト	・左右後面に片玉縁ポケットを各1個付け、左側のみボタン止めとする。口布、向布は裁ち目をオーバーロックかがりし、口布、向布端は袋地の飾り縫いに縫い込む。口両端は機械閉止めとする。
腰 ダ ー ツ	・左右各2本のダーツをとり、尻縫い方向へ倒す。
天 狗	・芯を入れて裏側と地縫いし、身頃と天狗の間にファスナーを挟み縫いする。裏側奥は二つ折りし、飾りミシンでおさえる。
前 立 て	・芯を入れて地縫いし、裏側を若干控えて奥は芯と合わせオーバーロックかがりとする。前立て裏にファスナー上部を二つ折りにし、二条ミシンで縫い付ける。天狗、前立て上部に前カンを付ける。
脇、内股、尻縫い	・割り縫いミシン二重縫い(特殊ミシン仕様可)とし、裁ち目はオーバーロックかがり縫いとする。
バンド通し	・本数は7本とし、袋縫いする(ループミシン使用可)。
シ ッ ク	・袋地を使用し、天狗の先をおさえて端ミシンを周囲にかける。
裾	・フリー仕立てとし、裾上げテープを添付する。
片 布	・左前脇ポケットの袋地の中央位置に縫着する。
号数表示布	・右前ベルトループ下に挟み込む。

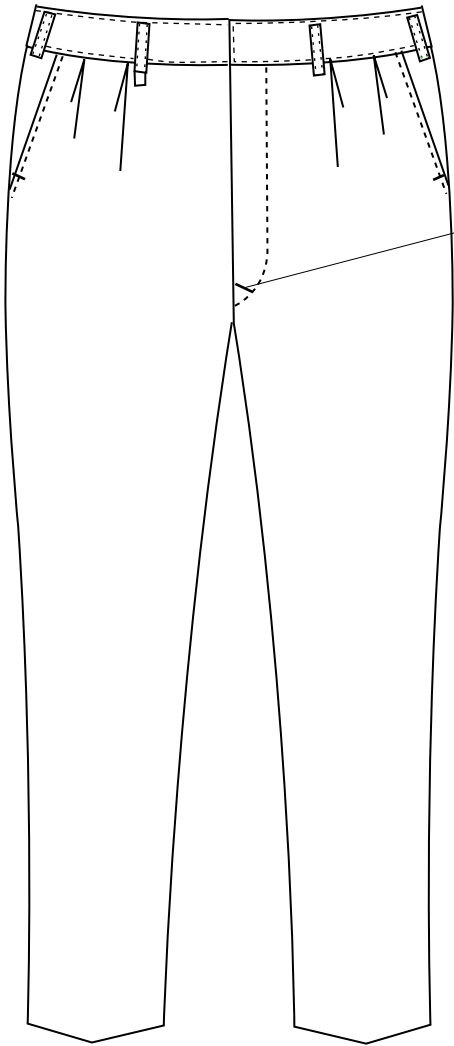
別表2 表生地規格

区 分	規 格		試験方法
混 用 率 (タテについて 各±3%)	タテ 再生ポリエステル レーヨン	65% 35%	JIS L 1030(繊維製品の混用率試験方法)
	ヨコ 再生ポリエステル	100%	
組 織	2/2 綾織		JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)
番 手	タテ	40/2	
	ヨコ	167dtex/2	
密 度 (本/10cm間)	タテ	420以上	
	ヨコ	240以上	
重量(g/m ²)	240以上		
引 張 強 力 (N)	タテ	1300以上	JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のラベル・ストリップ法
	ヨコ	1300以上	
寸法変化率 (%)	タテ	±2以下	JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のD法
	ヨコ	±2以下	
染色堅牢度 (級)	耐光	4以上	JIS L 0842(紫外線カーボン・アーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法)のカーボン・アーク燈法
	洗濯	4以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅ろう度試験方法)のA-2
	汗	4以上	JIS L 0848(汗に対する染色堅ろう度試験方法)
	摩擦(乾)	4以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅ろう度試験方法)Ⅱ型
加 工	後染		
色 相	紺系(林野庁指定色)		
	色相(H)	1.2PB	JIS Z 8721(色の表示方法－三属性による表示)
	明度(V)	2.1	
	彩度(C)	2.0	
	色差(Δ)	1.0以内	JIS Z 8730(色の表示方法－物体色の色差)
そ の 他	導電性繊維をタテ方向1インチ間に2本以上混入のこと。		

別表3 袋地規格(ズボン)

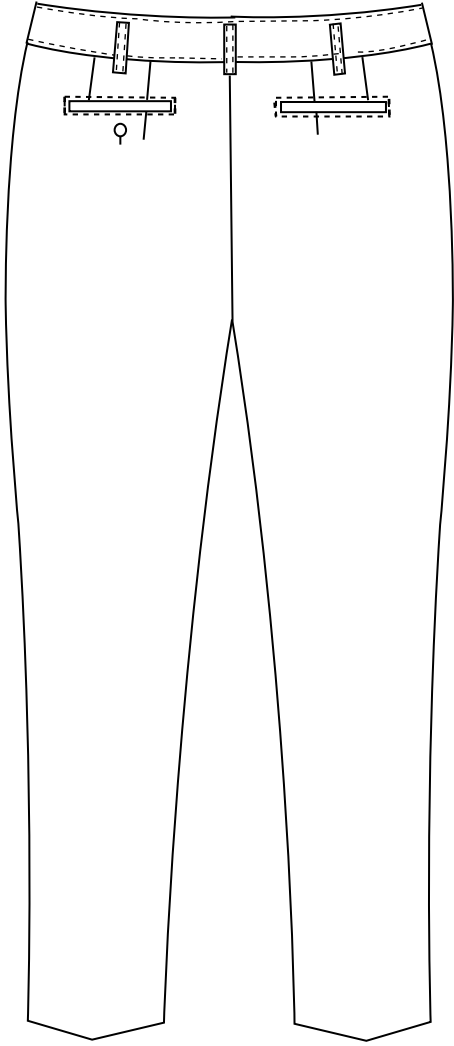
区 分	規 格	
混 用 率 (各±5%)	ポリエステル65% レーヨン35%	
組 織	綾織	
番 手	タテ	30/1
	ヨコ	30/1
密 度 (本/10cm)	タテ	310本以上
	ヨコ	225本以上
寸法変化率 (%)	タテ	3以下
	ヨコ	3以下
色 相	グレー系	

前面



機械 門

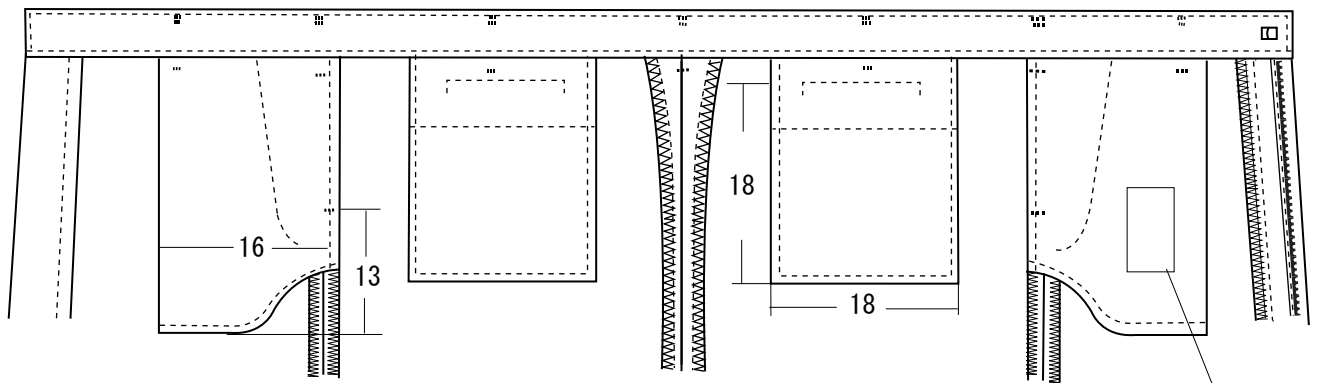
後面



森林官制服（男性ズボン）

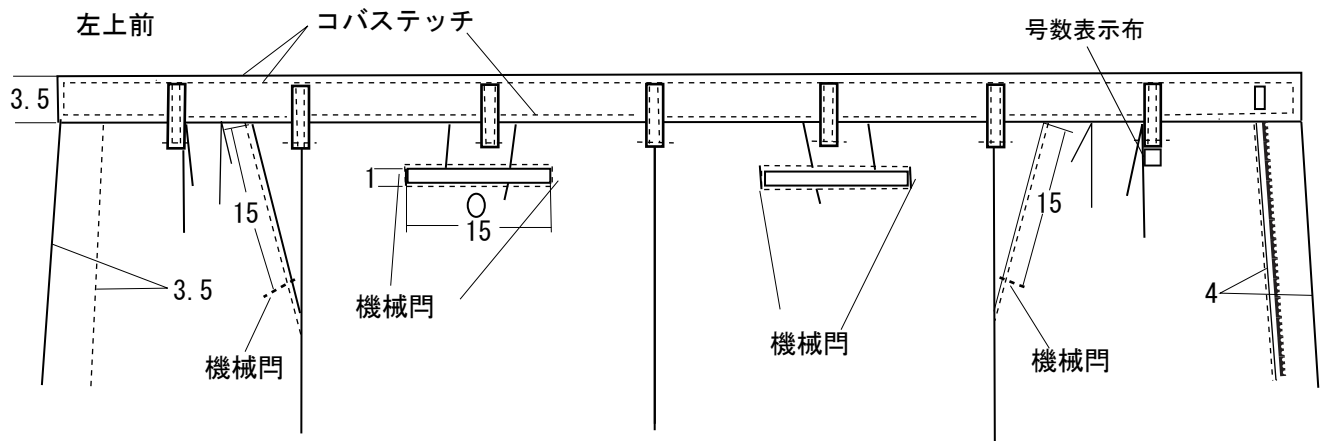
ズボン（裏）

左上前

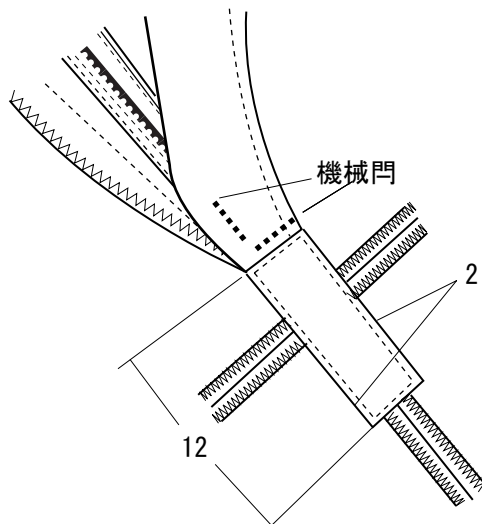


片布

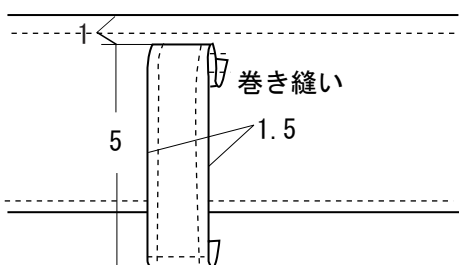
ズボン（表）



シック



ベルトループ



片布

7		6	
林野庁 森林官制服			
供用	令和	年	月
号別	第	号	
所属	局 署		
官職氏名			
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)		
※2	40 ☆ ⊗ 1 ポリエステル 82% レーヨン 18% ⊙ P W		

※1 納入業者名を表記。

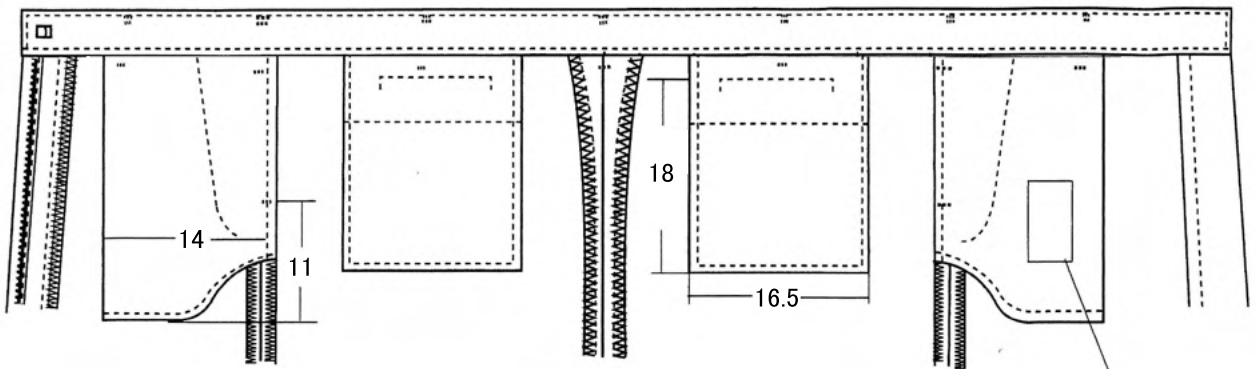
()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取り扱い表示(繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

森林官制服(女性ズボン)

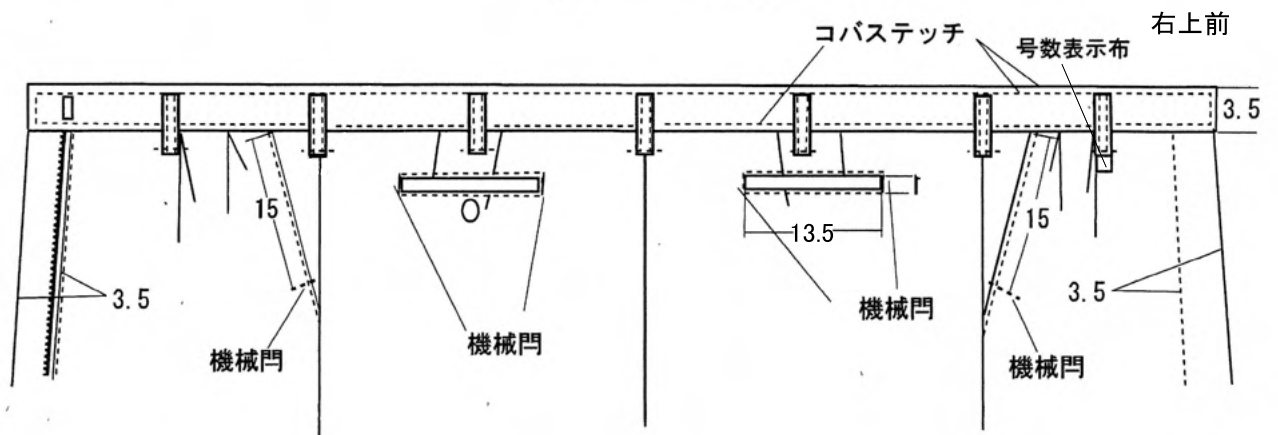
右上前

ズボン(裏)



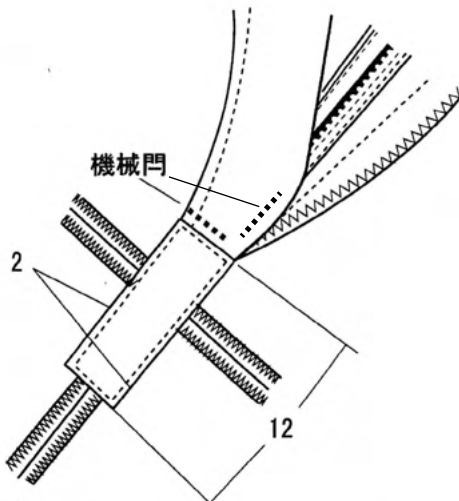
片布

ズボン(表)

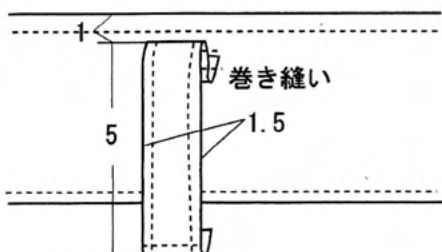


右上前

シック



ベルトループ



片布

7		6	
林野庁 森林官制服			
供用	令和	年	月
号別	第	号	
所属	局 署		
官職氏名			
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)		
※2	ポリエステル 82% レーヨン 18% 40 ☆ ☒ 1		
6 7 6 7			

※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取り扱い表示(繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

4 森林官制服（ネクタイ）

(1) 型式

裏付きネクタイ、ダービー形とし、柄は、指定色の右上がりストライプとする。
形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

① 表地規格

区 分		規 格	
混用率 (%)	タテ	ポリエステル 100% (再生ポリエステル 40%を 含む)	ポリエステル 56dtex/18 f (インテス加工)
	ヨコ		ポリエステル 150dtex/36 f (異形断面糸)
組 織		綾織	
密 度 (本/3.8cm)	タテ	150 本以上	
	ヨコ	145 本以上	
寸法変化率 (%)		±3 以内	
染色堅牢度 (級)		耐光、洗濯、汗、摩擦 (乾)	各 4 以上
加 工		先 染	
色 相		紺系とエンジ系	

② 芯地規格

項 目		規 格	
混 用 率		ポリエステル 85%以上	
		その他（綿、ナイロン、レーヨン等）15% 未満	
組 織		平織	
標準番手	タテ	1/10	
	ヨコ	1/10	
密 度 (本/10cm 間)	タテ	100 本以上	
	ヨコ	100 本以上	
重 量 (g/m ²)		235 以上	
収 縮 率 (%)	タテ	±2 以内	
	ヨコ	±2 位内	
防しわ度 (%) (針金法)	タテ	65 以上	
	ヨコ	65 以上	
伸長弾性率 (%) (バイアスカット)		65 以上 (一定伸び 10%)	
色 相		白色	

③ 裏地規格

区 分		規 格
混 用 率 (%)		アセテート 100%
番 手 (d t e x)	タテ	75
	ヨコ	100
組 織		平織
質 量 (g/m ²)		60以上
密 度 (本/2.54cm)	タテ	100以上
	ヨコ	65以上
洗濯堅牢度 (級)	タテ	3以上
	ヨコ	3以上
色 相		紺系

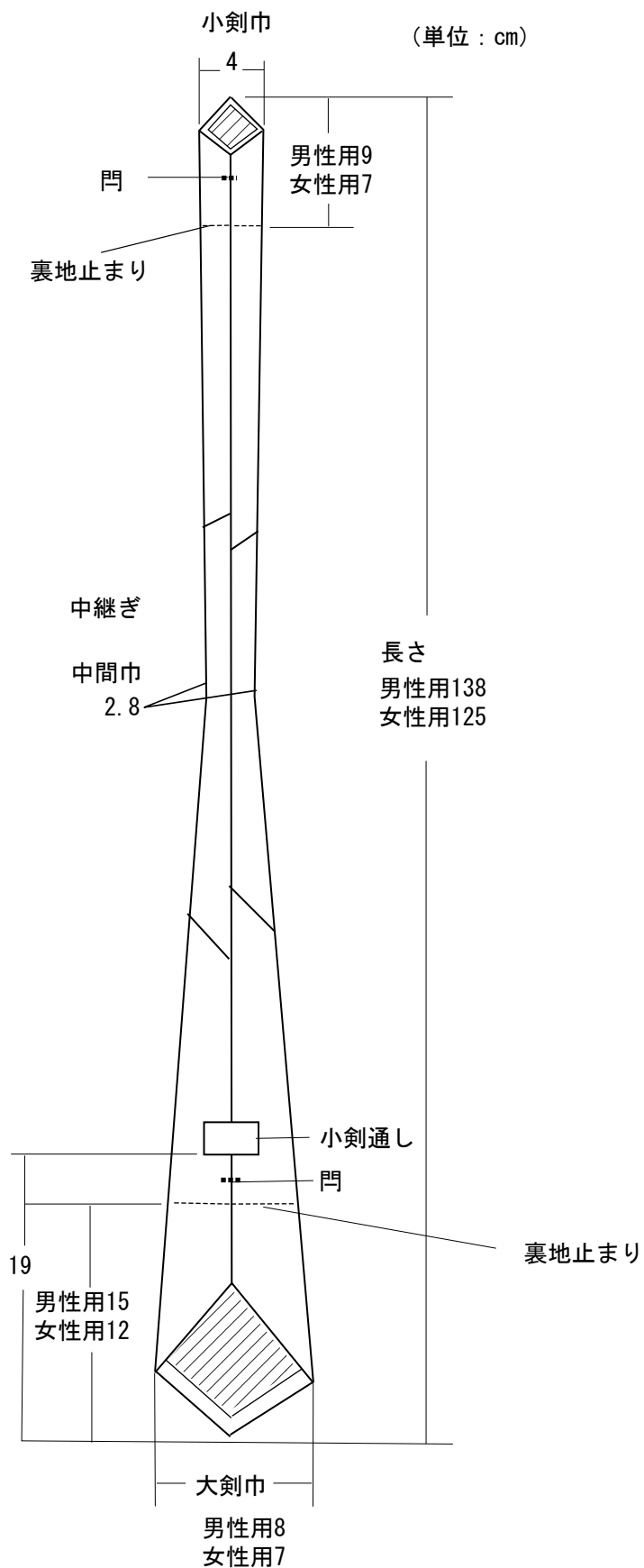
(3) 仕上寸法規格 (cm)

	長 さ	大剣巾	小剣巾	中間巾
男 性 用	138	8.0	4.0	2.8
女 性 用	125	7.0	4.0	2.8
許 容 差	±3	±0.5	±0.5	±0.3

(4) 縫製

- ① 表地、裏地、芯地共に正バイヤスで生地を取り、裁断する。
- ② 芯付の縫い代は、0.5cm以上とし、リバー又はピンポイントミシンで仕上げる。
- ③ 本裏付は、大剣及び小剣とも縫い代を5～10mmとし、針目は2.5cm間に10針±2とする。
- ④ 本裏付及びハギ縫いは、本縫ミシンを使用する。
- ⑤ 大剣及び小剣裏付き部分を黒糸でカンヌキ止めする。
- ⑥ その他詳細については、指定品のとおりとする。

別図 森林官制服(ネクタイ)



5 森林官制服(帽子)

(1) 型式

六方キャップ/前高型とし、正面に指定ワッペンをつける。
形状は別図のとおり。

(2) 使用材料

表生地	ギャバ（別表2のとおり）	頭部、つば（表・裏）、アジャ ストループ、天ボタン
前立芯地	ポリエステル100% 白	裏すべり芯
裏生地	ポリエステル65% 綿35% ブロード 黒	帽子裏地
つば芯	スパン糸 ポリエステル100% 114号 表生地と同系色	
バイアステープ	ポリエステル100% 黒	裏止め
すべり	ポリエステル100% 黒	
アジャスター	ポリエステル製	後中心に付ける
号数表示布	サテンアセテート100% 白	すべり板下端に付ける
ワッペン	生地 ポリエステル100%	帽子正面に付ける

(3) 仕上寸法規格

(cm)

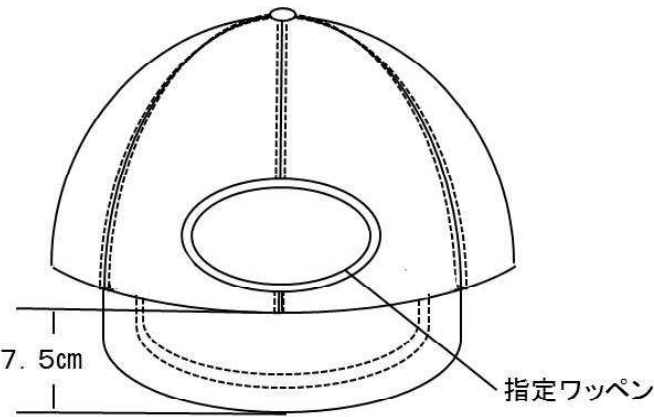
	1号	2号	3号	備 考
頭回り	55	57	59	アジャスターにより±2.0cm調整可能

(4) 縫製

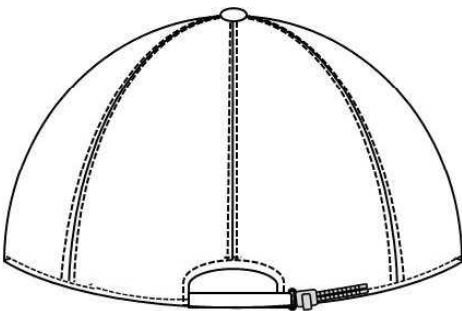
- ① 頭部は表地5枚ハギ又は6枚ハギとし、地縫いする。縫い代は割り、裏側から1cm巾のバイアステープにて押さえ、二条の飾りステッチをかける。
- ② つばはポリエステル芯を入れて表裏を縫い合わせ、縁に二条のステッチをかける。
- ③ すべりは3cm巾とし、帽子内側下端に付ける。
- ④ 後部左下端にアジャストループを付け、ループの反対側端にアジャスターを付ける。
- ⑤ 天井に表地でくるんだ天ボタンを1個付ける。
- ⑥ 前頭部正面に指定ワッペンを縫い付ける。

別図 森林官制服(帽子)

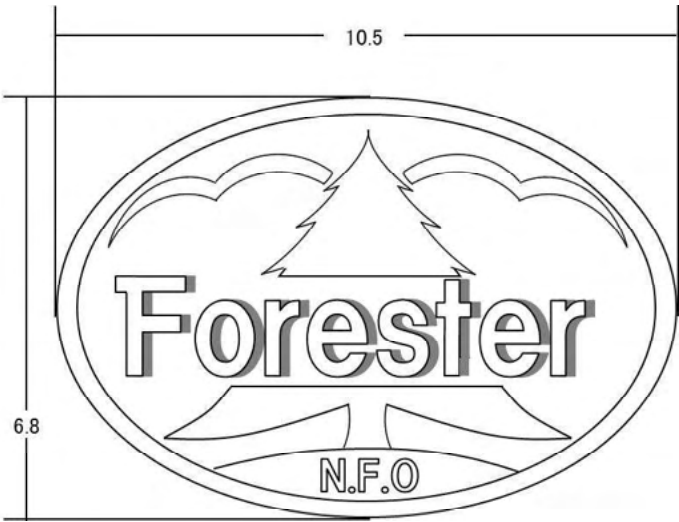
正面図



後面図



ワッペン



台地	紺
ワッペン縁	金茶刺繍
Forester文字	金茶刺繍
Forester文字影	濃金茶刺繍
N.F.O文字	金茶刺繍
図柄	薄緑刺繍

森林官制服(男性用上衣)ほか6品目

数量内訳書

品 目 納 入 場 所		森林官制服						
		男性用		女性用		ネクタイ		帽 子
		上衣	ズボン	上衣	ズボン	男性用	女性用	
北海道森林管理局	札幌市中央区宮の森3-7-70	着 26	着 25	着 1	着 1	本 12	本 2	個 27
東北森林管理局	秋田市中通5-9-16	16	17	6	3	11	2	18
関東森林管理局	前橋市岩神町4-16-25	2	8	0	0	2	0	7
中部森林管理局	長野市大字栗田715-5	10	9	2	2	8	1	9
近畿中国森林管理局	大阪市北区天満橋1-8-75	4	4	2	2	1	2	5
四国森林管理局	高知市丸の内1-3-30	4	4	0	0	4	0	4
九州森林管理局	熊本市西区京町本丁2-7	14	13	0	0	11	0	19
計		76	80	11	8	49	7	89

注1) 上記品目の規格別数量は、別途、監督職員から通知する。

2 号 物 件 仕 様 書

品目：一般作業衣（ジャンパー型上衣）
一般作業衣（ズボン）
制服（男性用ジャンパー型上衣）
制服（男性用ズボン）
制服（女性用ジャンパー型上衣）
制服（女性用ズボン）

1 仕様書共通事項

(1) 品目

- ・ 一般作業衣（ジャンパー型上衣）
- ・ 一般作業衣（ズボン）
- ・ 制服（男性用ジャンパー型上衣）
- ・ 制服（男性用ズボン）
- ・ 制服（女性用ジャンパー型上衣）
- ・ 制服（女性用ズボン）

(2) 数量及び規格等 別紙のとおり

(3) 納入場所 別紙のとおり

(4) 納入期限 令和8年3月6日

(5) 見本品の提出

契約後、製造の着手前に本仕様書に基づく見本品を提出し、使用材料、形状、縫製等について担当部署の確認を受けること。

(6) 縫製

使用材料は、すべて良質なもので、本仕様書に適合するものであること。

縫製については、各部の縫い合わせ部は、すべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮すること。

(7) 包装及び納品

1着ごとにプレスした後、OPP袋又はポリ袋により包装し、包装した状態で、品目・規格が判別できるようにすること。

発送する際は、運送に耐え得る十分な強度を持った梱包材料を使用し、発送物には品目、数量、個口・個数番号、連絡先等を表示すること。

(8) 環境負荷低減への取組

受注者は、契約の実施に当たり、関連する環境関係法令を遵守するとともに、新たな環境負荷を与えることにならないよう、生物多様性や環境負荷低減に配慮した物品調達、事務所や車両・機械などの電気や燃料の不必要な消費を行わない取組の実施、プラスチック等の廃棄物の削減、資源の再利用等に努めること。

(9) その他

本仕様書に定めのない事項及び縫製加工上疑義を生じた事項等については、随時、担当部署と協議すること。

2 一般作業衣（ジャンパー型上衣）

(1) 型式

ジャンパー型開襟衿、前面ファスナー止めとし、左胸部に雨ぶた付きアウトポケット、右胸部にファスナー付きアウトポケット各 1 個を付ける。袖は、カフスを付けてカシメボタンでとめる。

後面は、直線切り返しとし、両側にアクションプリーツを付ける。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表 1 のとおり）	表一切、衿吊り、前身頃、ヨーク、腰帯、見返し一切、胸ポケット、ペン差し
芯 地	不織布接着芯 厚さ 0.4mm グレー系 霜降り	衿、カフス、前立
ボ タ ン	カシメボタン 13mm アンティックゴールド	前面、胸ポケット、袖口
ファスナー	合成樹脂 4VS 開 アンティックゴールド（長さの目安：1 号/42cm、2・5・8 号/46cm、3・6 号/48cm、4・7・9 号/51cm、10 号/54cm、11 号/56cm、特注/ファスナー尻と腰帯上端の間隔が 4 cm 以下）	前面
	合成樹脂 3VS 止 #918 18cm	胸ポケット
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
マ ー ク	片面朱子織（別表 4 のとおり）	左胸ポケット上
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号	11号	許容差
上着丈	60	63	66	69	63	66	69	64	68	72	74	±1.0
胸回り	108	110	112	114	116	118	120	120	124	128	132	±2.0
肩幅	45	46		47	48		49		50	51	52	±0.5
袖丈	52	54	56	58	55	57	59	58	60	62	64	±0.5
袖付回り	50	52	52	52	54	56	56	58	58	60	60	±0.5
袖口回り	25.5				26.5			27.5				±0.5
裾回り	98	100	102	104	106	108	110	112	116	120	124	±2.0
衿丈	44		45		46		47			48		±1.0

※袖口回りの寸法は、上側ボタンを掛けた状態で測定

(4) 縫製

① 縫製基準

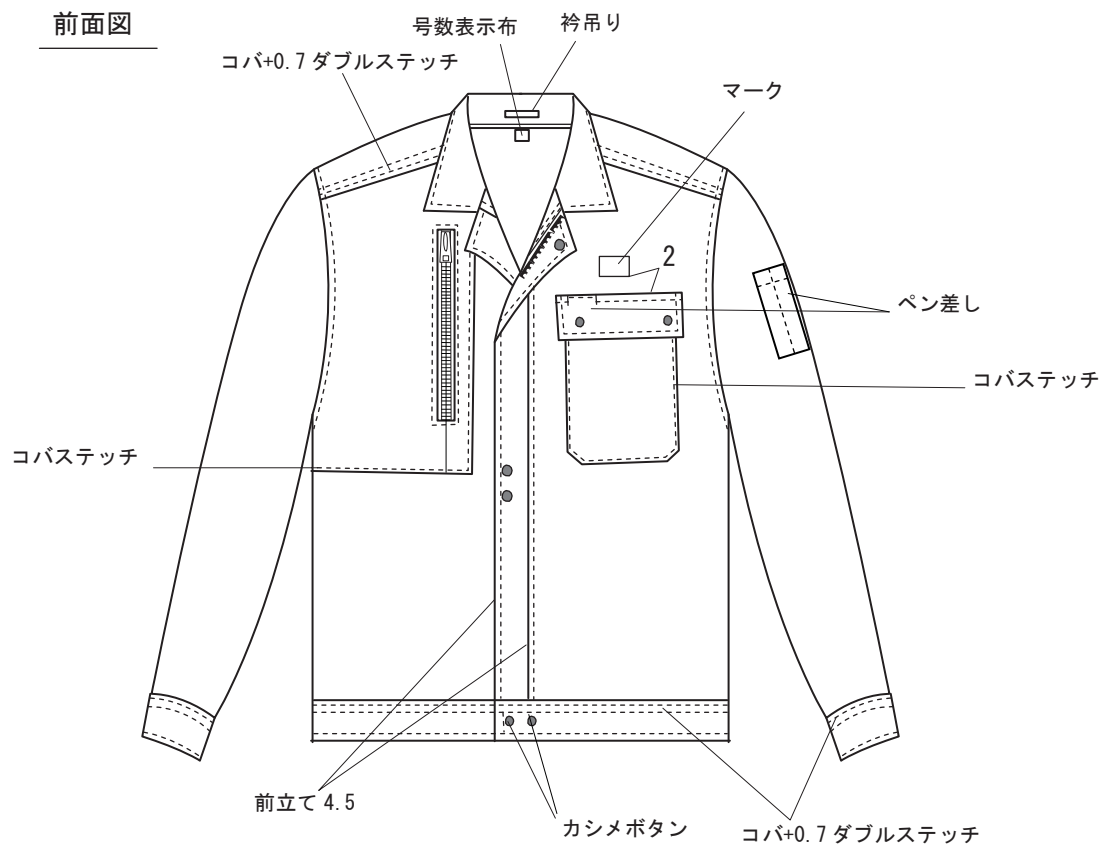
- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
イ 縫い代は、1.0cm 以上とし、縫い合わせは良好とすること。
ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
エ 縫い目数は、指定どおりにすること。
地縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
飾り縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
二本針縫い運針数 10 針以上/2.5cm 間
オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、飾り縫い幅は 0.5～0.7cm とすること。
カ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする。
キ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

② 縫製仕様

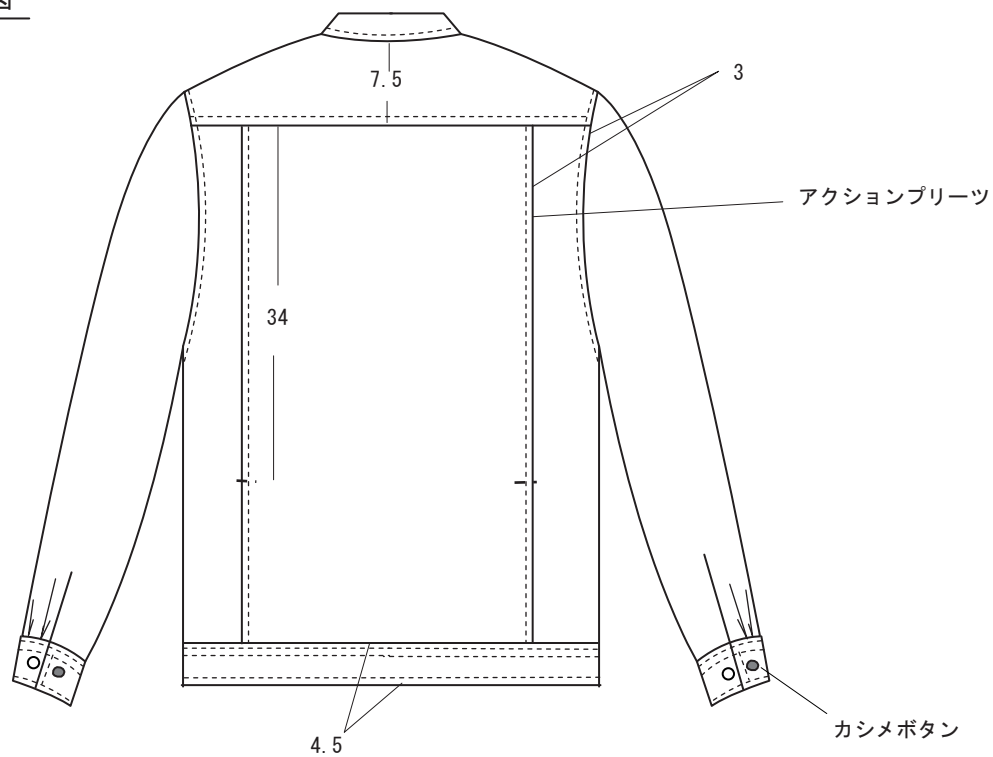
部 位	縫 製
衿	・ 衿は、芯入りとし、周囲は飾り縫いとする。
袖	・ 袖は、一枚袖とし、肘部に余裕を持たせ、腕の上げ下げ、屈曲又は前後の運動に支障のない袖とする。二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。 ・ 前袖後部は、イッテコイ開きとし、持ち出し布にて挟み縫いし、上部に返しミシンを 3 回以上入れる。 ・ カフスには、芯を入れ地縫い返しし、二条飾り縫いとする。外側にひだを 2 本取り、袖開きの方向へ倒す。周囲は、一条飾り縫いとする。カシメボタンでとめ、オスボタンは下側 2.5cm 間隔で 2 か所に付ける。
ペン差し	・ 左袖付けから 10cm 下がり袖山中央より前側に幅 6 cm 高さ 13cm の 2 本入りペン差しを縫い付ける。
袖付け及び脇縫い	・ 二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。
前身頃	・ 身頃に共地にて前立布に芯を入れ縫着し、ファスナー仕立てとする。 ・ 前立布にカシメボタンを 3 個付ける。
見返し	・ 見返しは、フラシ付きとし、裁目はオーバーロック縫いとする。見返し幅は、上幅で 10 cm、下幅で 7 cm とする。
胸ポケット	・ 胸部左に雨ぶた付きアウトポケットを端ミシンで縫いつける。雨ぶたにペン差しを付け、カシメボタン 2 個でとめる。ポケット口端に返しミシン縫いを 3 回以上掛ける。ポケット底は 1.5cm の角落としとする。 ・ 胸部右にファスナー付きアウトポケットを端ミシンで縫い付ける。ファスナーの見返し布は、裁ち目をオーバーロック縫いし、折り返しステッチとする。 ・ 左胸ポケット雨ぶたの上端中央位置から 2 cm 上の位置に別図のワッペン型マークを縫い付ける。

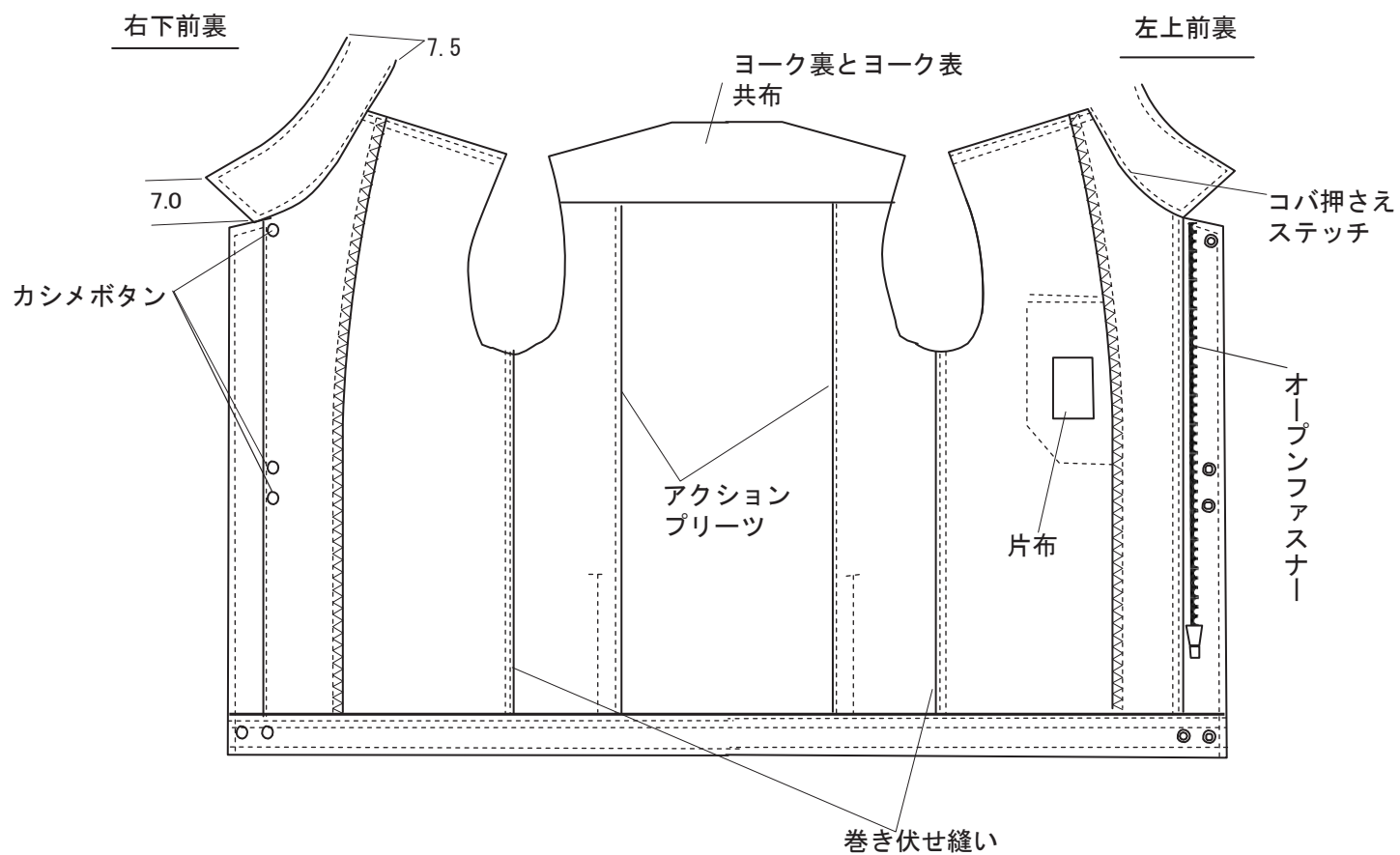
ヨーク	・表及び裏は、共地を使用し、前ヨークは二本針掛け又はインターロック片倒し二条飾り縫いとする。後ヨークは地縫いし一条飾り縫いとする。
アクションプリーツ	・後身の袖付けより内側の位置にアクションプリーツを左右両側に腰帯位置まで付ける。止めは、3回以上返しミシンで止め、止めより上部は飾り縫い、止めより下は、押さえミシン縫いとする。
腰帯	・帯元は、二条飾り縫い、下部は一条飾り縫いとする。 カシメボタン2個で止める。
衿吊り	・衿腰中央位置に直線に縫い付ける。
片布	・上前左胸ポケット裏面の中央位置に別図の片布を縫い付ける。
号数表示布	・衿付け中央位置にはさみ縫いとする。

前面図

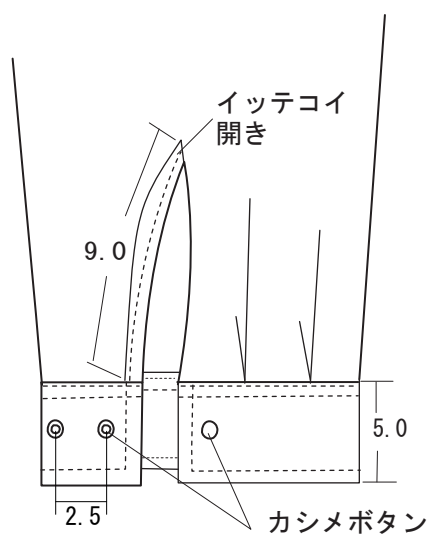


後面図

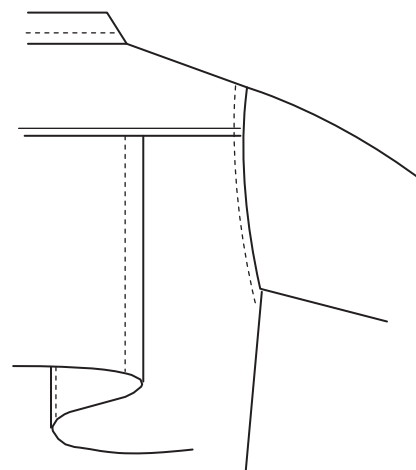




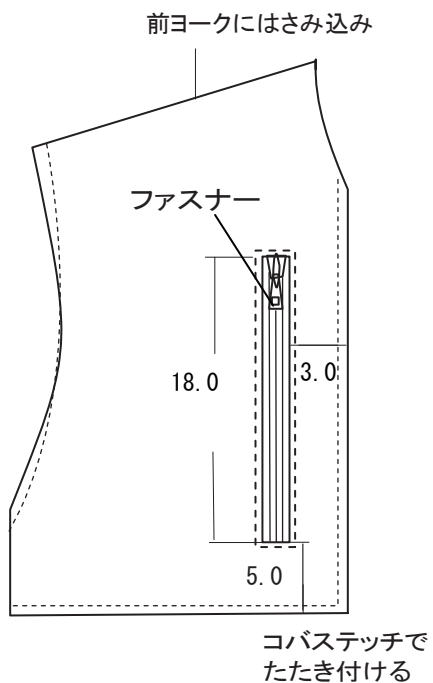
袖口



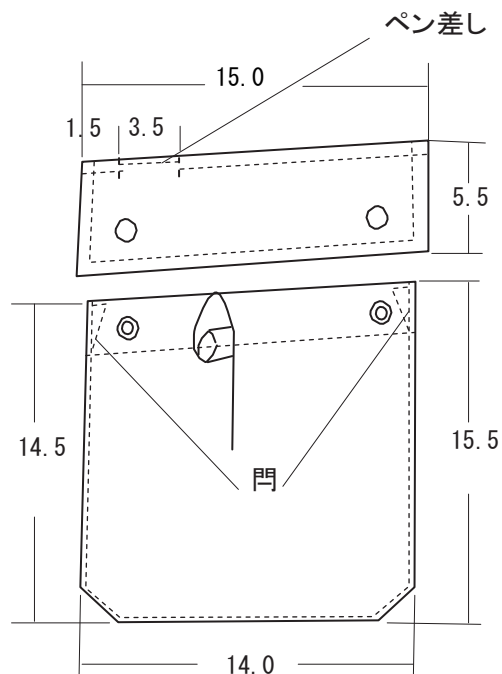
背中アクションプリーツ



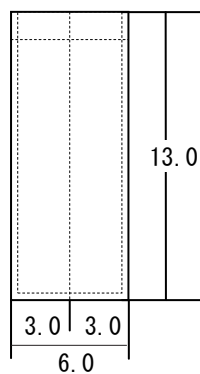
右側胸ポケット



左側胸ポケット



ペン差し

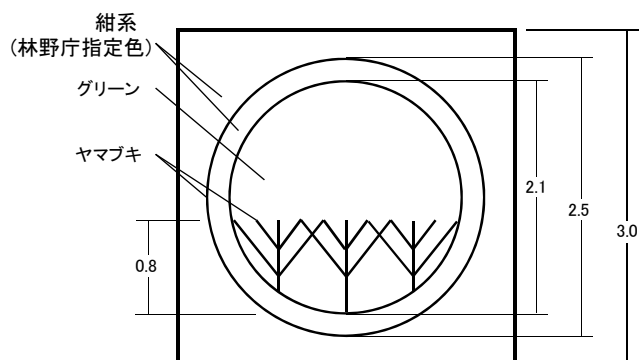


片布

8	
7	
林野庁 一般作業衣	
供 用	令和 年 月
号 別	第 号
所 属	局 署
官 職 氏 名	
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)
※2 ポリエステル ○% 綿 ○%	

7 8

マーク



- ※1 納入業者名を表記。
()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。
- ※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

3 一般作業衣（ズボン）

(1) 型式

長ズボンとし、前立はファスナー仕立て、裾口は、シングル式とする。ポケットは、左右両側に斜め脇ポケット各 1 個、右後面に箱ひだを入れた雨ぶた付きアウトポケット 1 個を付け、小ボタンで留める。

形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表 1 のとおり）	表一切、前立・天狗、ベルトループ、後ポケット、腰裏
袋 地	スレーキ（別表 2 のとおり）	脇ポケット袋地、シック
芯 地	不織布接着芯 厚さ 0.4mm グレー系 霜降り	前立
ボ タ ン	ボタン（小） #560 合成樹脂たらい型 15mm 表生地と同系色	前面用、尻ポケット用
ファスナー	4 EF 止 #560 合成樹脂	前面
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門、穴かがり
	ポリエステル 100% #30	ボタン付け
芯 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #20	穴芯
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	9号	10号	11号	12号	許容差
腰回り	75	78	81	84	87	90	93	96	102	110	120	±1.5
腿回り	①	60	62	64	66	68	68	70	70	72	74	±1.0
	②	64	65	67	69	70	71	72	73	75	77	
裾 幅	22	23	23	24	24	24	24	25	25	25	25	±1.0
股 下	①	68	70	72	74	70	72	74	70	70	70	±1.0
	②	74	74	76	76	74	76	76	76	76	76	
	③	—	—	80	80	80	80	80	80	80	80	
股 上	28	29	30	31	29	30	31	30	30	31	32	±0.5

※ズボン 8 号は欠号

(4) 縫製

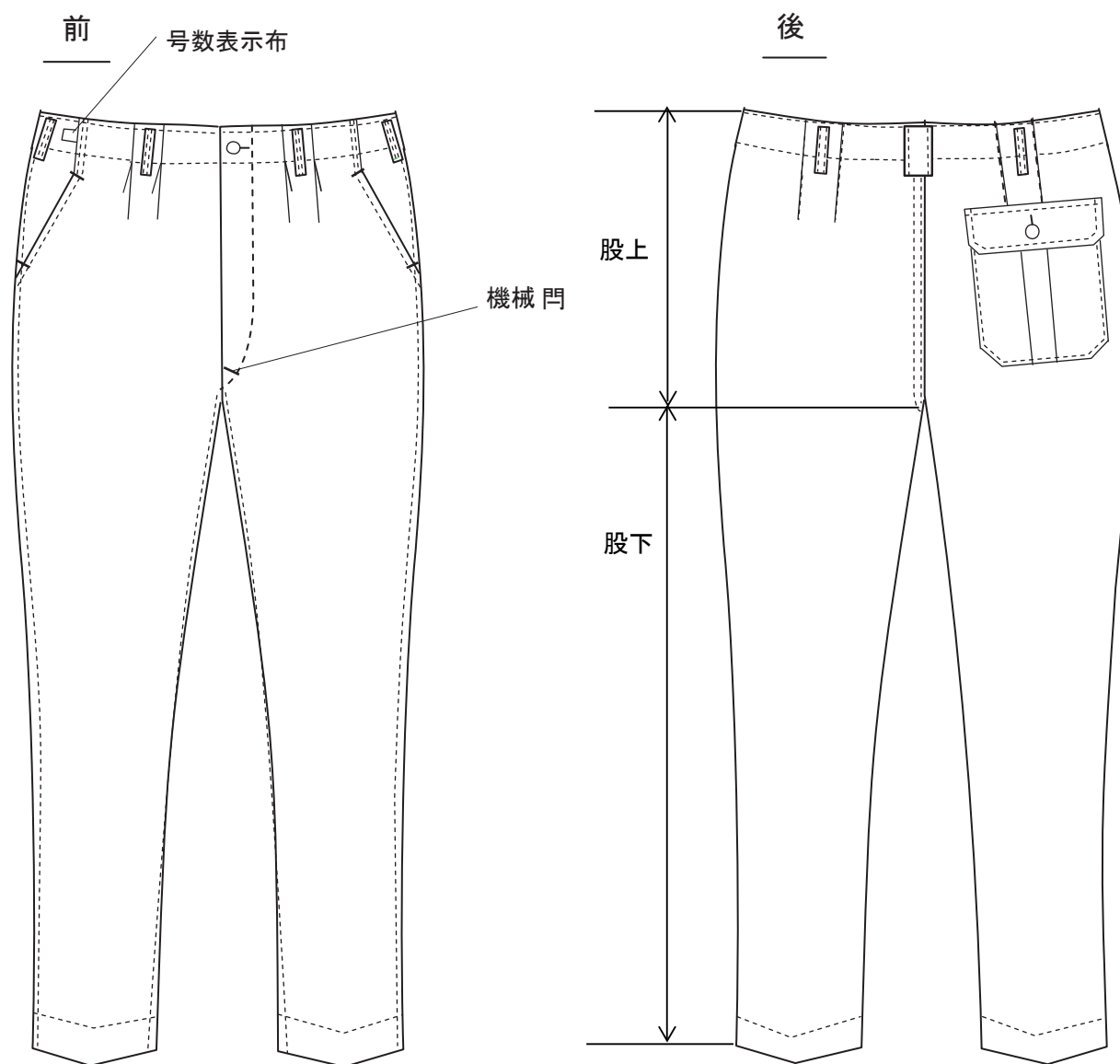
① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
 イ 縫い代は、1 cm 以上とし、縫い合わせは良好とすること。
 ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
 エ 縫い目数は、指定どおりにすること。
 地縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
 飾り縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
 二本針縫い運針数 10 針以上/2.5cm 間
 オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、飾り縫い幅は 0.5～0.7cm とすること。
 カ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする。
 キ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

② 縫製仕様

部 位	縫 製
脇縫い、内股縫い及び尻縫い	・内股には菱形のマチを付ける。(マチはバイアスとする。) ・二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。
腰 裏	・腰裏は、地縫い返しとする。機械付けも可とする。
ベルトループ	・ループは、7本とし、腰上端から 1 cm 下の位置に 0.5cm の遊びを付けて縫着する。ループ寸法は、幅 2 cm 長さ 5.5cm とし、上部を巻き縫い、下部を二つ折りで、本縫い 4 回以上で縫着する。後ろ中心のループは、幅 5.0cm とする。
脇 ポ ケ ッ ト	・左右各 1 個の斜め切り替えポケットを上端より 7 cm の位置に付ける。ポケット口は、飾り縫いとし、両口端は機械門止めとする。 ・袋地は、スレーキ布を使用する。上端腰押さえミシンで止め、袋の周囲は 0.5cm のステッチをかけ、袋地底は、地縫い返しして二条縫いとする。
前 ひ だ	・左右各 2 本のタックをとり、外向きに倒す。
後 ポ ケ ッ ト	・右後面に雨ぶた付きアウトポケットを 1 個付け小ボタンで止める。ボタン穴は、鳩目穴とする。ポケットは、端ミシンで付け、中央に箱ひだを入れて口は、三つ折り又はオーバーロック縫いとし、押さえミシンをかける。 ・雨ぶた上端の位置は、ポケット口から 1 cm 上とし、ポケット両口端は、機械門止めとする。
腰 ダ ー ツ	・左右各 2 本のダーツをとる。
前 立	・前立及び天狗は、芯を入れて地縫い返しし、奥はオーバーロックミシン縫いとする。 ・ファスナー仕立てとし、小股は、機械門止めとする。上端にたらい型小ボタン 1 個を付け、ボタン穴は、鳩目穴とする。
シ ッ ク	・スレーキ布を使用し棒シックを縫い付ける。
裾 口	・シングル式とし裾折り返しは三つ折縫いとする。
片 布	・左前脇ポケット袋地の中央位置に別図の片布を縫い付ける。
号数表示布	・右脇ポケット切り替え上部に号数表示布を挟み縫いする。

別図 一般作業衣（ズボン）

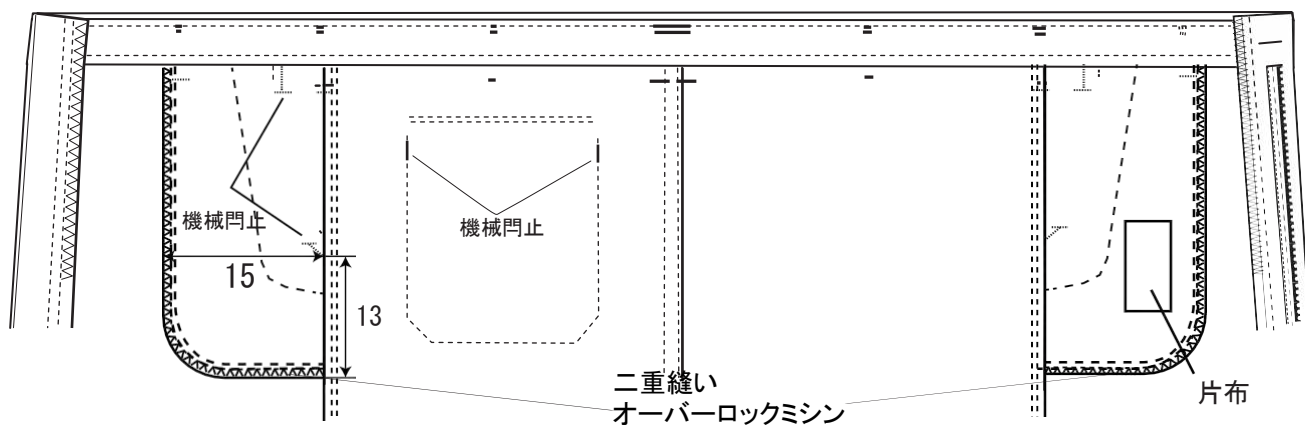


※ 内股の「菱形マチの中心」を基準にして測る

一般作業衣ズボン

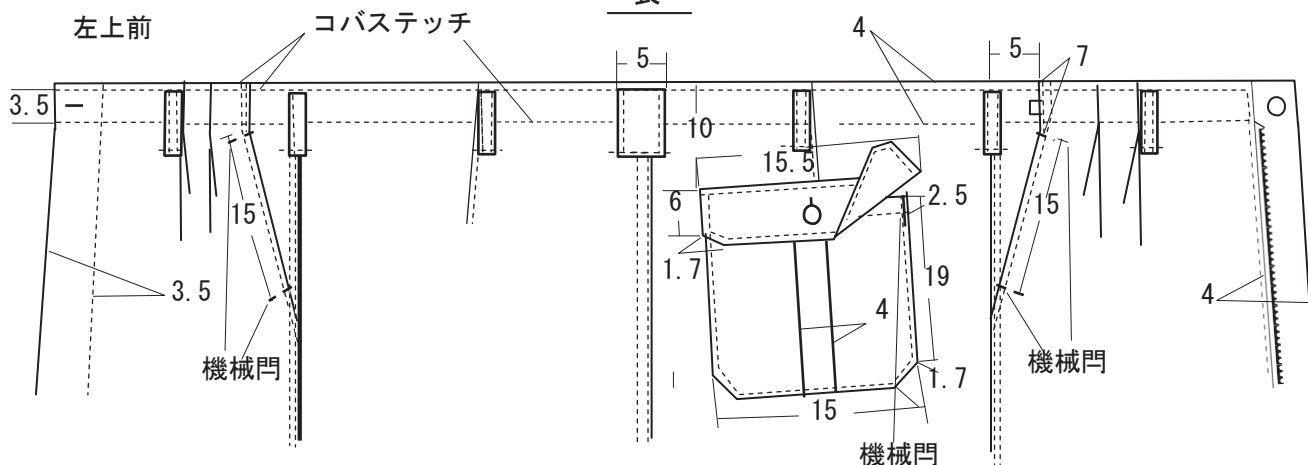
裏

左上前



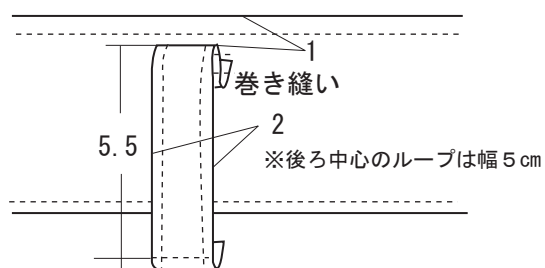
二重縫い
オーバーロックミシン

表



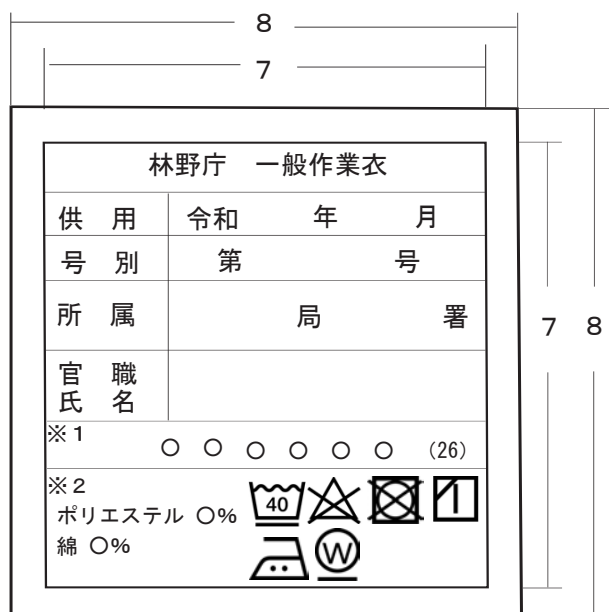
機械門

ベルトループ



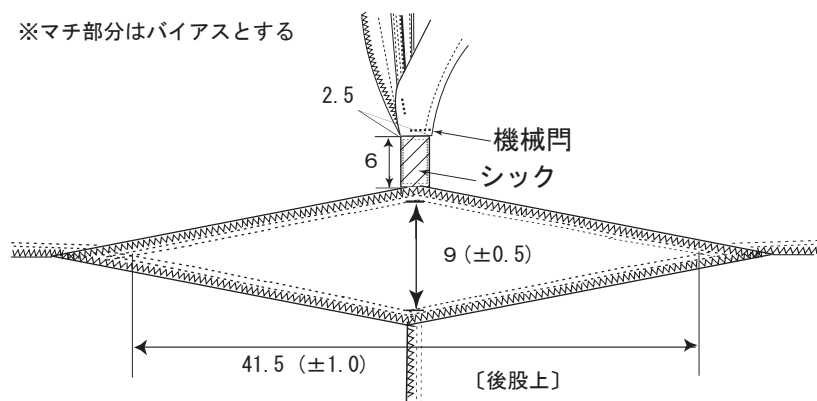
※後ろ中心のループは幅 5 cm

片 布



シック・股下切替え（マチ）

※マチ部分はバイアスとする



※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

4 制服（男性用ジャンパー型上衣）

(1) 型式

ジャンパー型開襟衿、前面ファスナー止めとし、左胸部に雨ふた付きアウトポケット、右胸部にファスナー付きアウトポケット各 1 個を付ける。袖は、カフスを付けてカシメボタンでとめ、左袖にペン差し付きアウトポケットを付ける。後面は、直線切り返しとし、両側にアクションプリーツを付ける。

形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表 1 のとおり）	表一切、衿吊り、前身頃、ヨーク、腰帯、見返し一切、胸ポケット、袖ポケット
芯 地	不織布接着芯 厚さ 0.4mm	衿、カフス、前立
ボ タ ン	カシメボタン 13mm アンティックゴールド	前面、胸ポケット、袖口
ファスナー	合成樹脂 4VS 開 アンティックゴールド （長さの目安：0・1号/42cm、2・5号/46cm、3・6号/48cm、4・7・9号/51cm、10号/54cm、11号/56cm、特注/ファスナー尻と腰帯上端の間隔が 4 cm 以下となるもの）	前面
	合成樹脂 3VS #918 18cm	胸ポケット
	合成樹脂 3VS #918 12cm	袖ポケット
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
マ ー ク	片面朱子織（別表 4 のとおり）	
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	0号	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	9号	10号	11号	許容差
上 着 丈	58	60	63	66	69	63	66	69	68	72	74	±1.0
胸 回 り	106	108	110	112	114	116	118	120	124	128	132	±2.0
肩 幅	44	45	46	46	47	48	48	49	50	51	52	±0.5
袖 丈	53	54	56	59	60	58	60	62	62	64	64	±0.5
袖付回り	50	50	52	52	52	54	56	56	58	60	60	±0.5
袖口回り	25.5					26.5			27.5			±0.5
裾 回 り	96	98	100	102	104	106	108	110	116	120	124	±2.0
衿 丈	43	44		45		46		47		48		±1.0

※ 8 号は欠号

※袖口回りの寸法は、上側ボタンを掛けた状態で測定

(4) 縫製

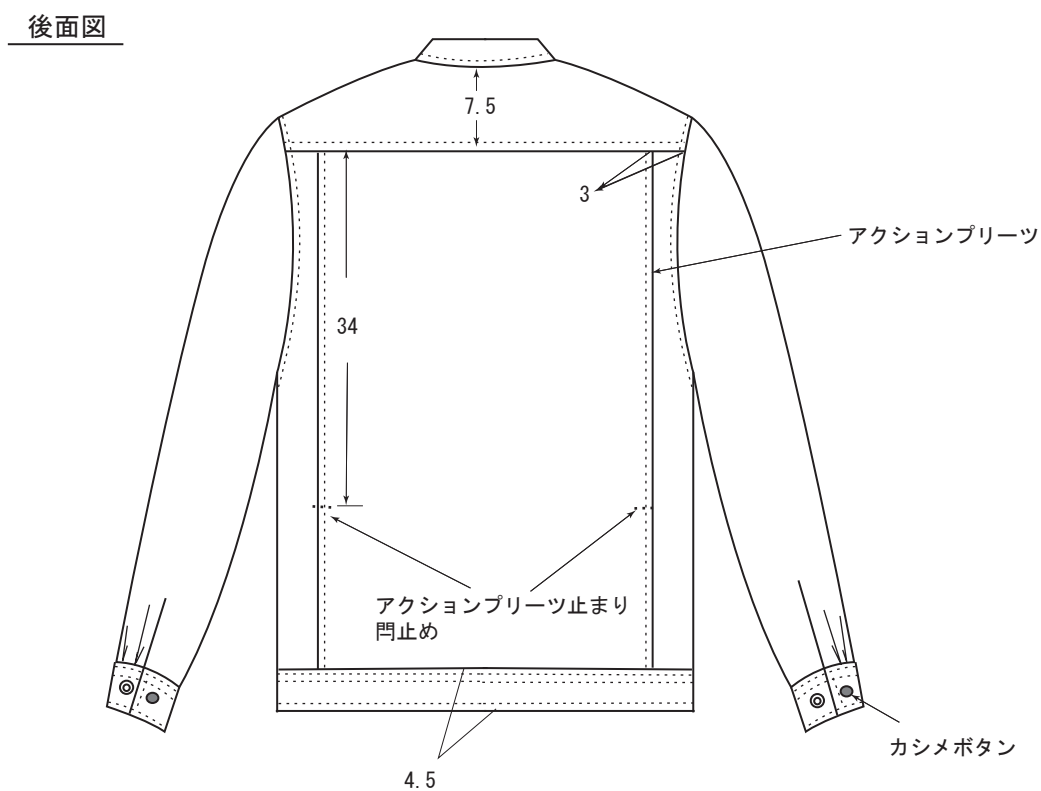
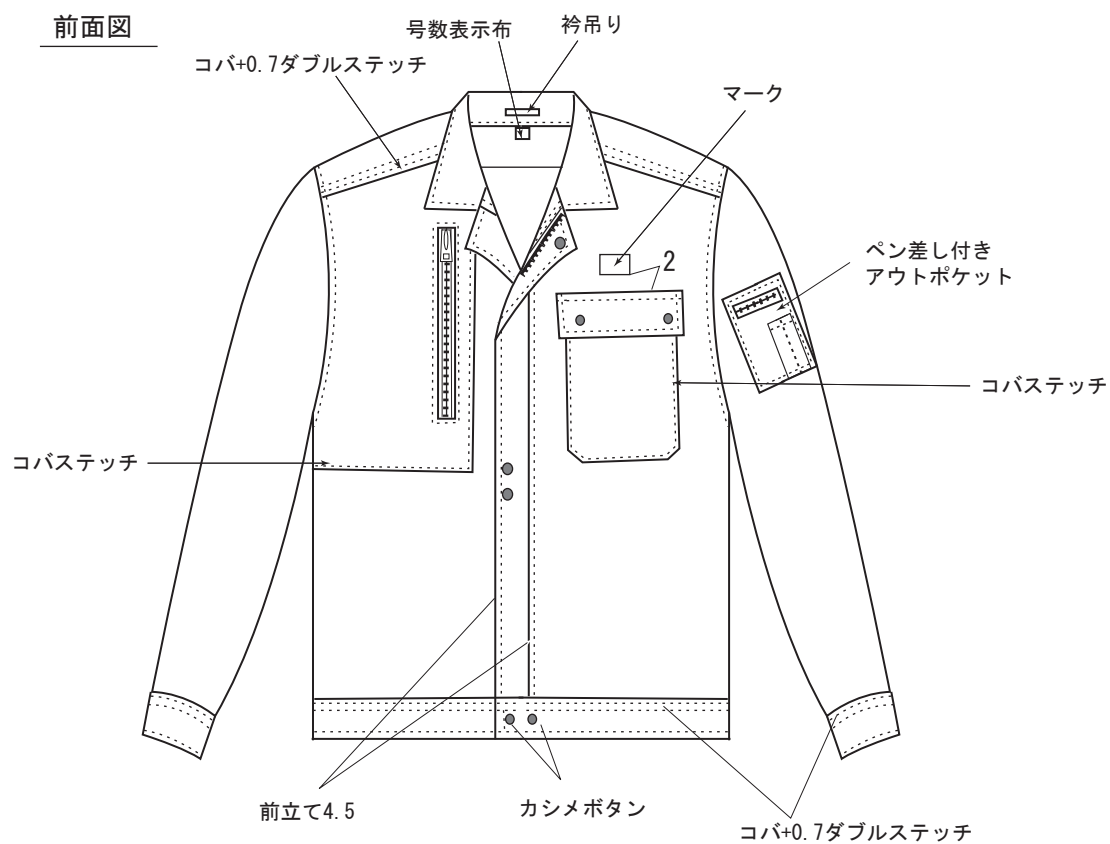
① 縫製基準

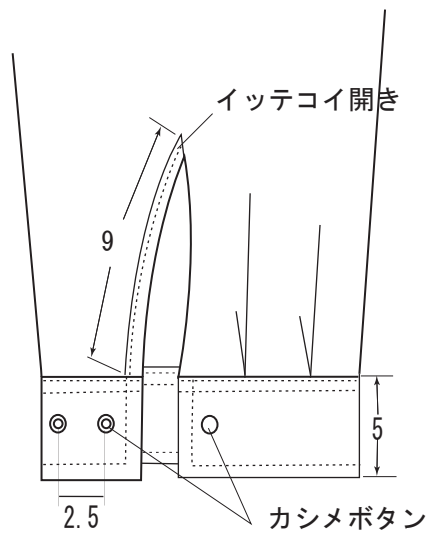
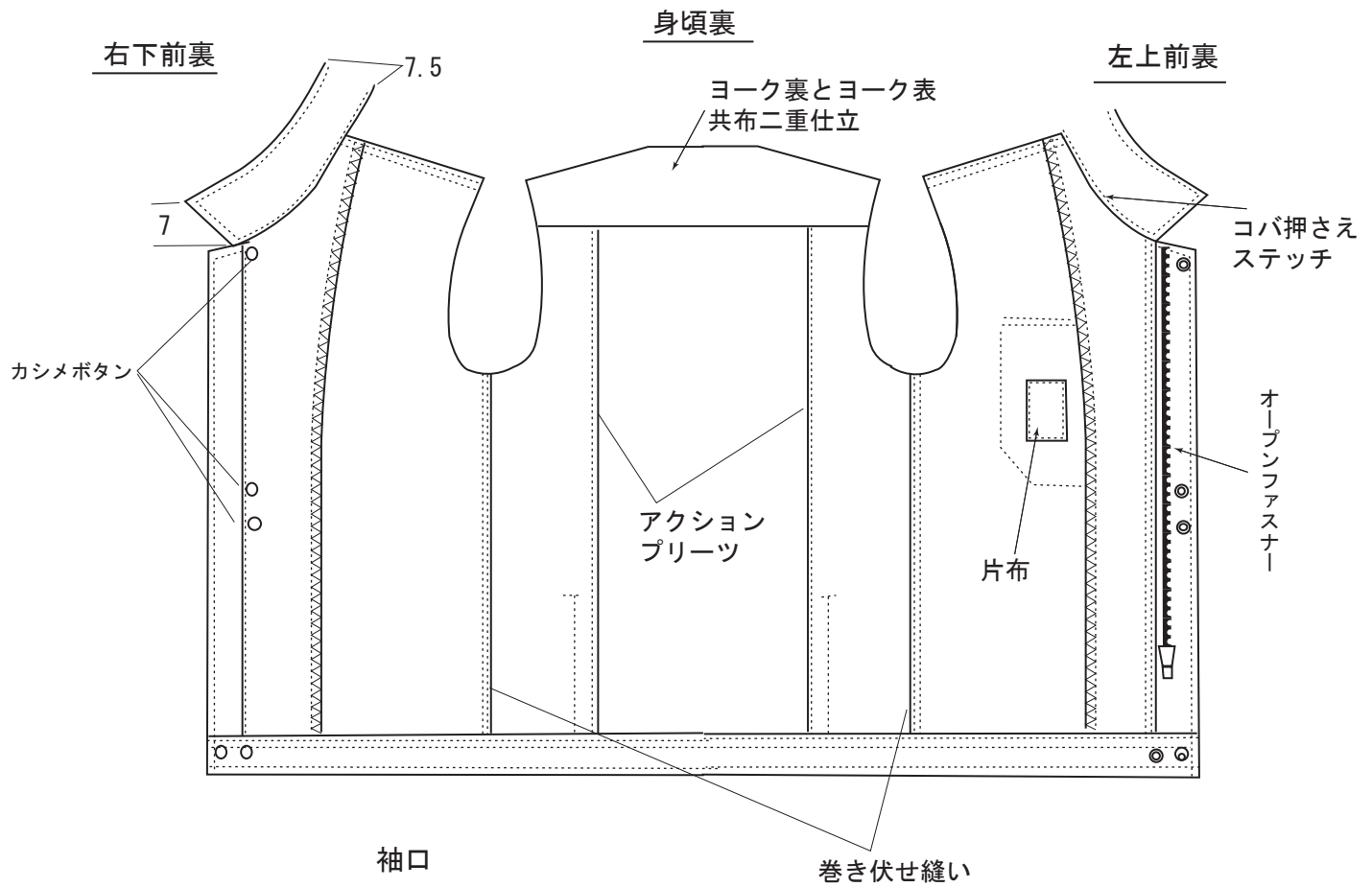
- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代は、1 cm 以上とし、縫い合わせは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 縫い目数は、指定どおりにすること。
- 地縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
- 飾り縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
- 二本針縫い運針数 10 針以上/2.5cm 間
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、飾り縫い幅は 0.5～0.7cm とすること。
- カ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする
- キ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

② 縫製仕様

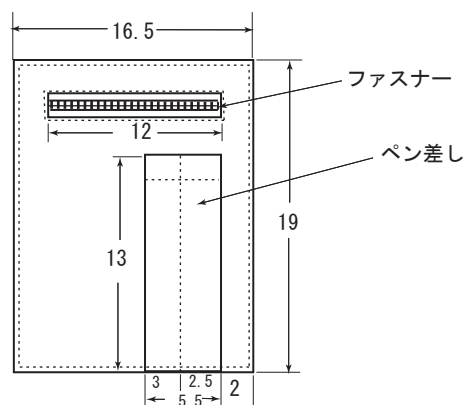
部 位	縫 製
衿	・ 芯入りとし、周囲は、飾り縫いとする
袖	・ 1 枚袖とし、肘部に余裕を持たせ、腕の上げ下げ、屈曲又は前後の運動に支障のないようにし、二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。 ・ 前袖後部は、イッテコイ開きとし、持ち出し布にて挟み縫いし、上部に返しミシンを 3 回以上入れる。 ・ カフスには、芯を入れて地縫い返しし、二条飾り縫いとする。外側にひだを 2 本取り、袖開きの方向へ倒す。周囲は、一条飾り縫いとする。カシメボタンでとめる。オスボタンは下側 2.5cm 間隔で 2 か所に付ける。
袖ポケット	・ 左袖上部にペン差し付きアウトポケットを縫着する。ポケット口はファスナー仕立てとする。
袖付け及び脇縫い	・ 二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。
前 身 頃	・ 身頃に共地にて前立布に芯を入れ縫着し、ファスナー仕立てとする。前立布にカシメボタンを 3 個付ける。
見 返 し	・ 見返しは、フラシ付きとし、裁目は、オーバーロック縫いとする。見返し幅は、上幅で 10cm、下幅で 7 cm とする。
胸ポケット	・ 胸部左に雨ぶた付きアウトポケットを端ミシンで縫い付け、雨ぶたをカシメボタン 2 個でとめる。ポケット口端に返しミシン縫いを 3 回以上掛ける。ポケット底は 1.5cm の角落としとする。 ・ 胸部右にファスナー付きアウトポケットを端ミシンで縫い付ける。ファスナーの見返し布は、裁ち目はオーバーロック縫いとし、折り返しステッチを掛ける。 ・ 左胸ポケット雨ぶたの上端中央位置から 2 cm 上の位置に別図のワッペン型マークを縫い付ける。
ヨ ー ク	・ 表及び裏は、共地を使用し、前ヨークは、二本針掛け又はインターロック片倒し二条飾り縫いとする。後ヨークは、地縫い一条飾り縫いとする。

アクションプリーツ	・ 後身の袖付けより内側の位置にアクションプリーツを左右両側に腰帯位置まで付ける。止めは、3 回以上返しミシンで止め、止めより上部は、飾りミシン縫い、止めより下は、押さえミシン縫いとする。
腰 帯	・ 帯元は、二条飾り縫い、下部は、一条飾り縫いとする。 カシメボタン 2 個で止める。
衿 吊 り	・ 衿腰中央位置に直線に縫い付ける。
片 布	・ 上前左胸ポケット裏面の中央位置に別図の片布を縫い付ける。
号数表示布	・ 衿付け中央位置にはさみ縫いとする。

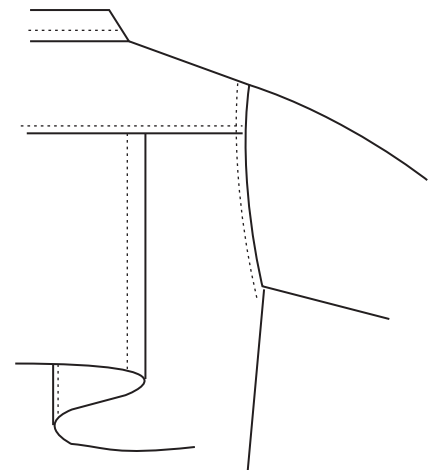




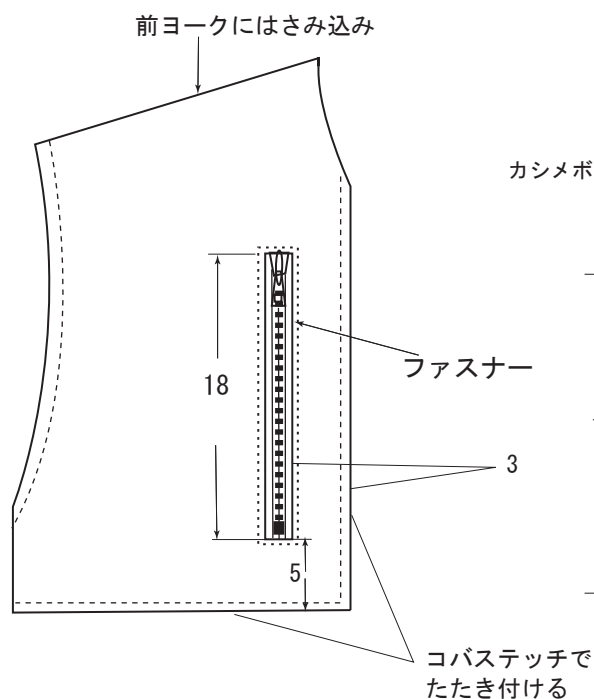
左袖ポケット



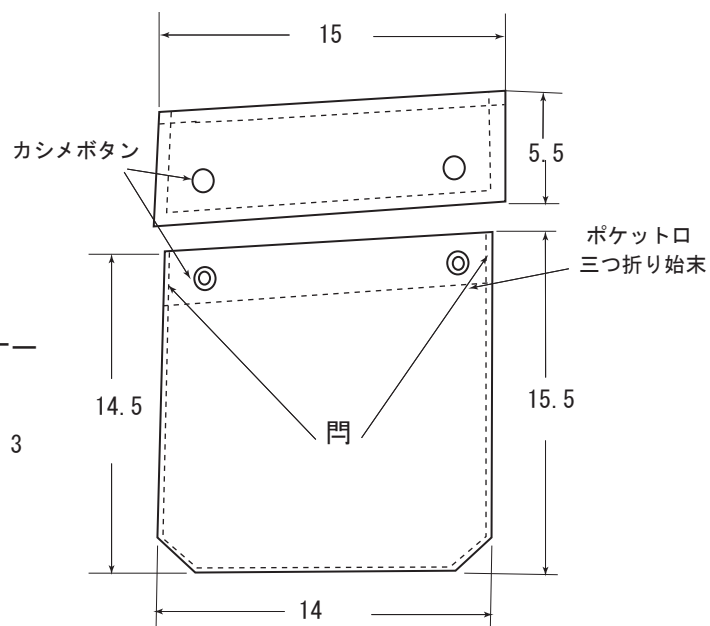
背中アクションプリーツ



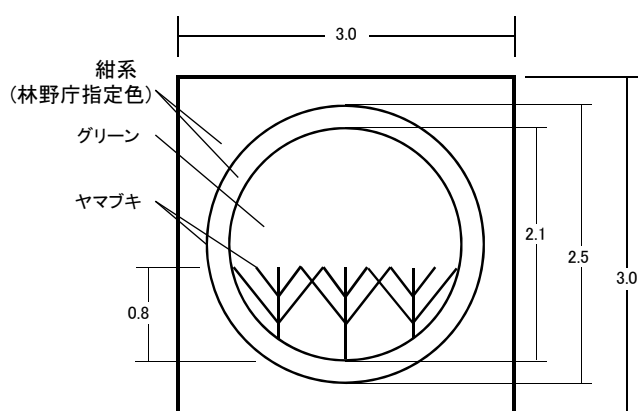
右側胸ポケット



左側胸ポケット



マーク



片布

8	
7	
林野庁 制服 (男性用)	
供 用	令和 年 月
号 別	第 号
所 属	局 署
官 職 氏 名	
※1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)	
※2 ポリエステル ○% 綿 ○%	

7 8

- ※1 納入業者名を表記。
()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。
- ※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

5 制服（男性用ズボン）

(1) 型式

長ズボンとし、前立はファスナー仕立て、裾口はシングル式とする。ポケットは左右両側に斜め脇ポケット各 1 個、左右後面に片玉縁ポケット各 1 個を付け、小ボタンで留める。形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表 1 のとおり）	表一切、前立・天狗、ベルトループ、後ポケット、腰裏
袋 地	スレーキ（別表 2 のとおり）	袋地、シック
芯 地	不織布接着芯 厚さ 0.4mm グレー系 霜降り	前立
ボ タ ン	ボタン（小） #560 合成樹脂たらい型 15mm 表生地と同系色	前面用、尻ポケット用
ファスナー	4 ER 止 #560 合成樹脂	前面
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門、穴かがり
	ポリエステル 100% #50	ボタン付け
芯 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #20	穴芯
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	9号	10号	11号	12号	許容差
腰回り	75	78	81	84	87	90	93	96	102	110	120	±1.5
腿回り	①	60	62	64	66	68	68	70	70	72	74	±1.0
	②	64	65	67	69	70	71	72	73	75	77	
裾 幅	22	23	23	24	24	24	24	25	25	25	25	±1.0
股 下	①	68	70	72	74	70	72	74	70	70	70	±1.0
	②	74	74	76	76	74	76	76	76	76	76	
	③	—	—	80	80	80	80	80	80	80	80	
股 上	28	29	30	31	29	30	31	30	30	31	32	±0.5

※ズボン 8 号は欠号

(4) 縫製

① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代は、1 cm 以上とし、縫い合わせは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 縫い目数は、指定どおりにすること。
- 地縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
- 飾り縫い運針数 11 針以上/2.5cm 間
- 二本針縫い運針数 10 針以上/2.5cm 間
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、飾り縫い幅は 0.5～0.7cm とすること。
- カ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする
- キ 糸屑は取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

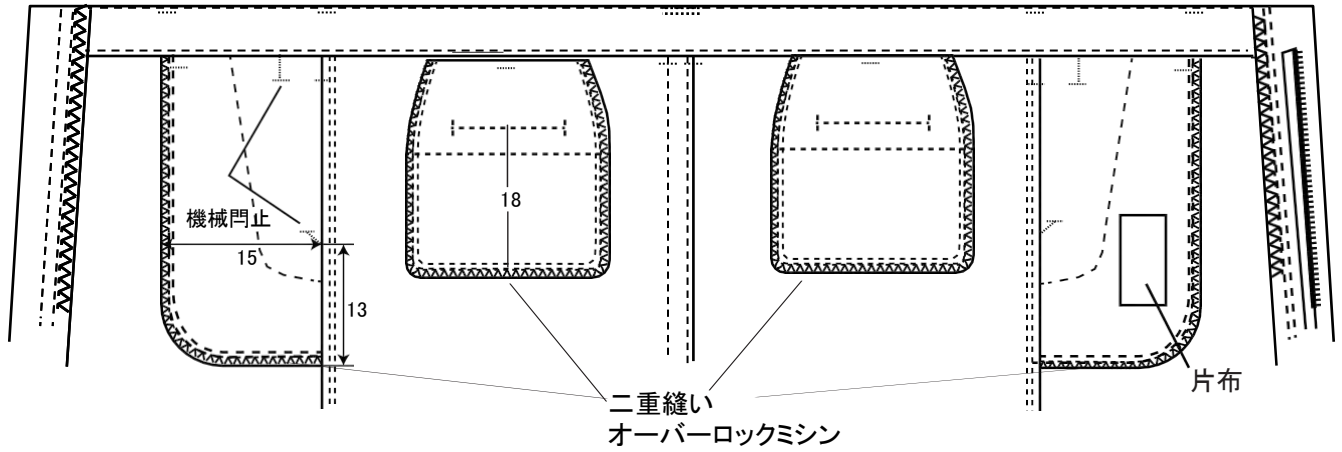
② 縫製仕様

部 位	縫 製
脇縫い、内股縫い 及び尻縫い	・内股には菱形のマチを付ける。(マチはバイアスとする。) ・二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。
腰 裏	・腰裏は、地縫い返しとする。機械付けも可とする。
ベルトループ	・ループは7本とし、腰上端から1cm下の位置に0.5cmの遊びを付けて縫着する。 ・ループ寸法は幅2cm長さ5.5cmとし、上部を巻き縫い、下部を二つ折りで本縫い4回以上で縫着する。ただし、後ろ中心のループは幅5cmとする。
脇ポケット	・左右各1個の斜め切り替えポケットを上端より7cmの位置に付ける。ポケット口は飾り縫いとし、両口端は機械門止めとする。 ・袋地はスレーキ布を使用する。上端腰押さえミシンで止め、袋の周囲は二重縫いとし、端はオーバーロックミシン始末とする。
前 ひ だ	・左右各1本のタックをとり、外向きに倒す。
後ポケット	・左右後面に片玉縁ふたなしポケットを各1個つけ小ボタンで止める。ボタン穴は鳩目穴とする。 ・袋地はスレーキ布を使用する。袋の周囲は二重縫いとし、端はオーバーロックミシン始末とする。両口端は機械門止めとする。
後 ぐ せ	・左右各1本のダーツをとる。
前立・天狗	・前立及び天狗は芯を入れて地縫い返しし、奥はオーバーロックミシン縫いとする。 ・ファスナー仕立てとし、小股は機械門止めとする。上端にたらい型小ボタン1個を付け、ボタン穴は鳩目穴とする。
シ ッ ク	・スレーキ布を使用し、棒シックを縫い付ける。
裾 口	・シングル式とし裾折り返しは三つ折縫いとする。
片 布	・左前脇ポケット袋地の中央位置に別図の片布を縫い付ける。
号数表示布	・右脇ポケット切り替え上部に号数表示布を挟み縫いする。

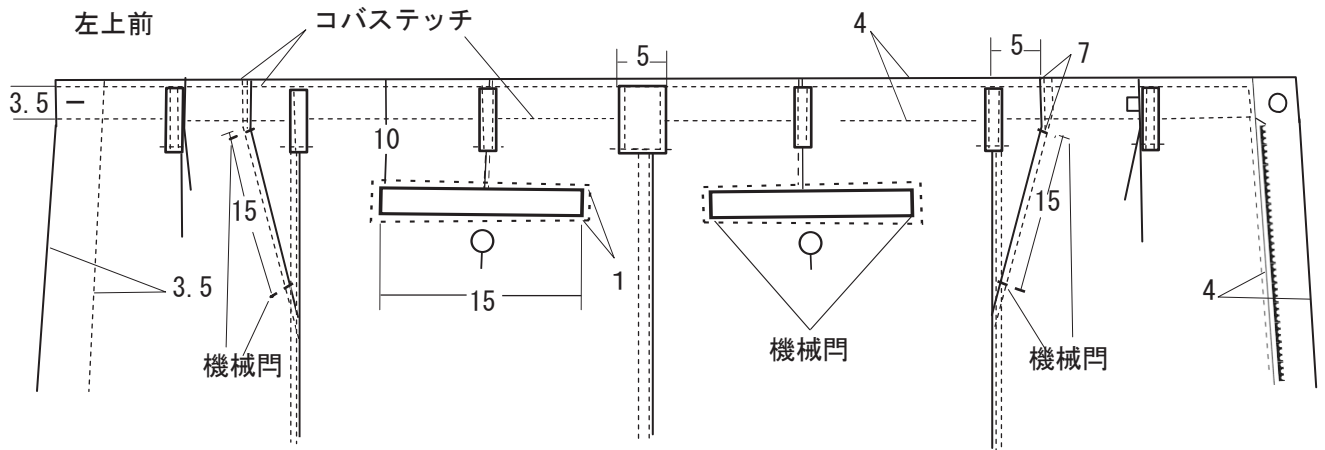
別図 制服(男性用ズボン)



※ 内股の「菱形マチの中心」を基準にして測る

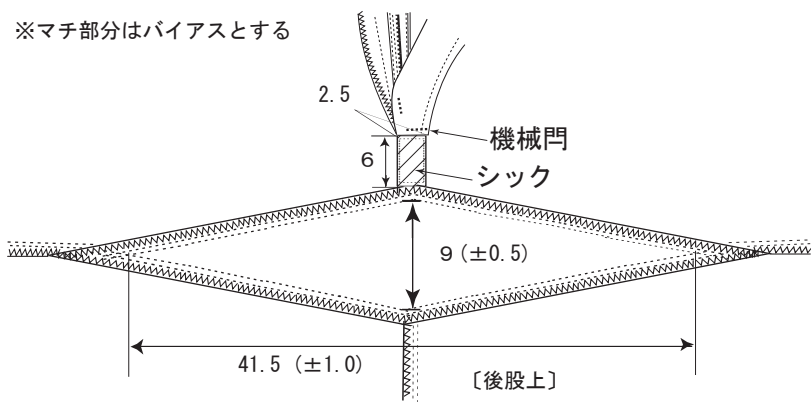


表

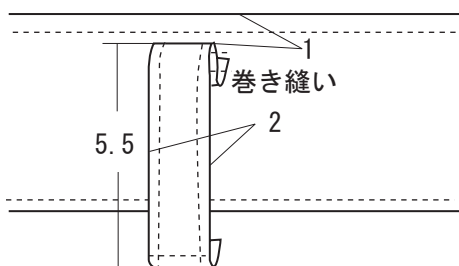


シック・股下切替え (マチ)

※マチ部分はバイアスとする



ベルトループ



※後ろ中心のループは幅 5 cm

片布

8		7	
林野庁 制服 (男性用)			
供用	令和	年	月
号別	第	号	
所属	局 署		
官職氏名			
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)		
※2	ポリエステル ○% 綿 ○%		

※1 納入業者名を表記。

() 内には、納入される年度 (西暦) 下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示 (繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001) を表記。

6 制服（女性用ジャンパー型上衣）

(1) 型式

ジャンパー型立て襟式とし、前面ファスナー止めとし、左右胸部にファスナー付きアウトポケット各1個を付ける。左袖にペン差し付きアウトポケットを付ける。

形状は別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表1のとおり）	肩ヨーク、表衿、左袖ペンポケット、前身頃、後身頃、前見返し、外袖、内袖、裏襟、左右胸ポケット、左右腰ポケット、前開き持出し、袋地片側
袋 地	スレーキ（別表2のとおり）	前腰左右ポケットの片側
芯 地	平織 接着芯（別表3のとおり）	表衿、前開き表持出し、前見返し、袖口表タブ
ファスナー	合成樹脂 4VS 開 標準号数は60cm（号数により長さ調整すること）	前面
	合成樹脂 3VS 止 14cm	左右胸ポケット、左右腰ポケット
	合成樹脂 3VS 止 12cm	袖ポケット
面ファスナー	A面（標準タイプ巾2.5cm） B面（標準タイプ巾2.5cm）	袖口
ゴ ム	オペロンソフト 白色 ポリウレタン合成ゴム 幅25mm	袖口
マ ー ク	片面朱子織（別表4のとおり）	右胸ポケット上
ファスナー引手	綿サテンテープ 綿100%、幅6.0mm	ファスナー引き手
縫 糸	スパン糸 ポリエステル100% 表生地と同系色 #50	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
片 布	ブロード晒 綿100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	7号	9号	11号	13号	15号	17号	許容差
バ ス ト	110	114	118	122	126	130	±2.0
肩 幅	45	46	47	48	49	49	±0.5
着 丈	63		66		68		±0.5
袖 丈	①	50	52	54	56	±1.0	
	②	53	55	57	61		

(4) 縫製

① 縫製基準

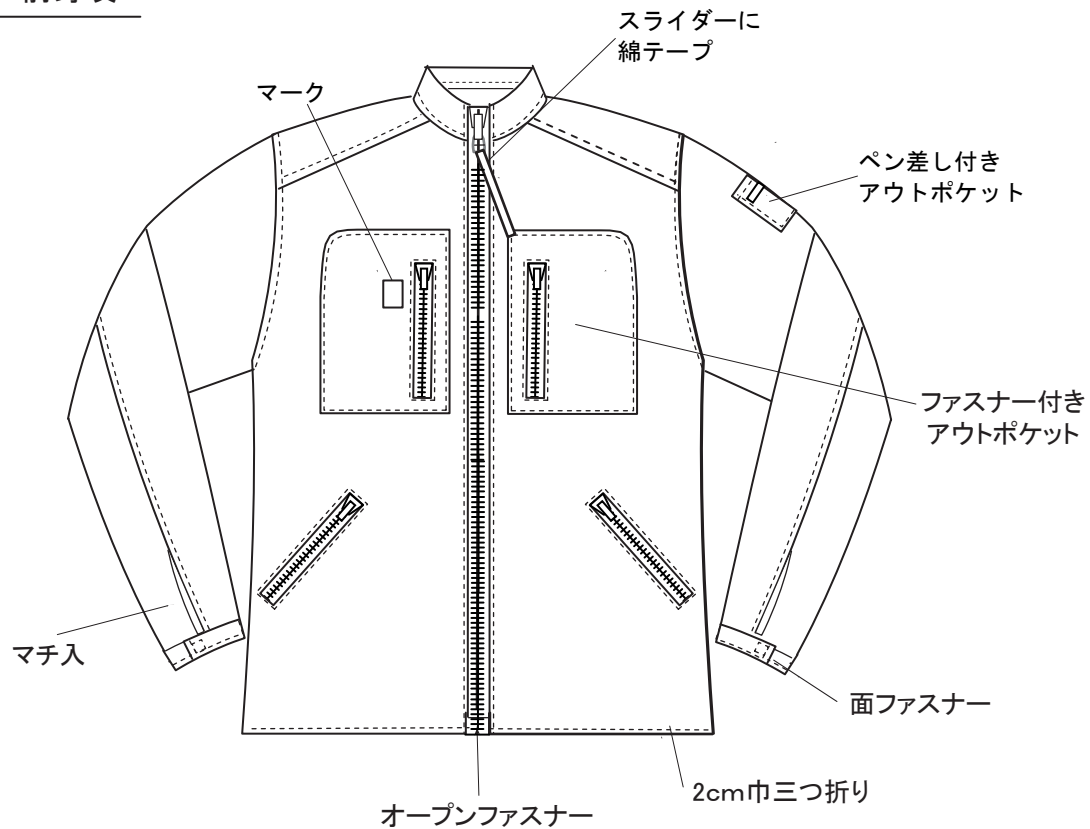
- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代幅は、全て 1 cm とし、縫い合わせは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 針目は、14 針±1 とすること。
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとすること。
- カ ステッチ幅
 0.2cm/左右胸ポケット周囲（ファスナー周囲含む）、左袖ペンポケット周囲、
 袖ぐり、衿ぐり、袖口、袖口アジャストタブ、ワッペン
 0.6cm/肩ヨーク、後ろ袖線、左前持出し
- キ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする。
- ク 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。
- コ デザインの基本形は、9号を標準とし、各号数の型紙は NUC のグレーディングパターンを基本形とすること。

② 縫製仕様

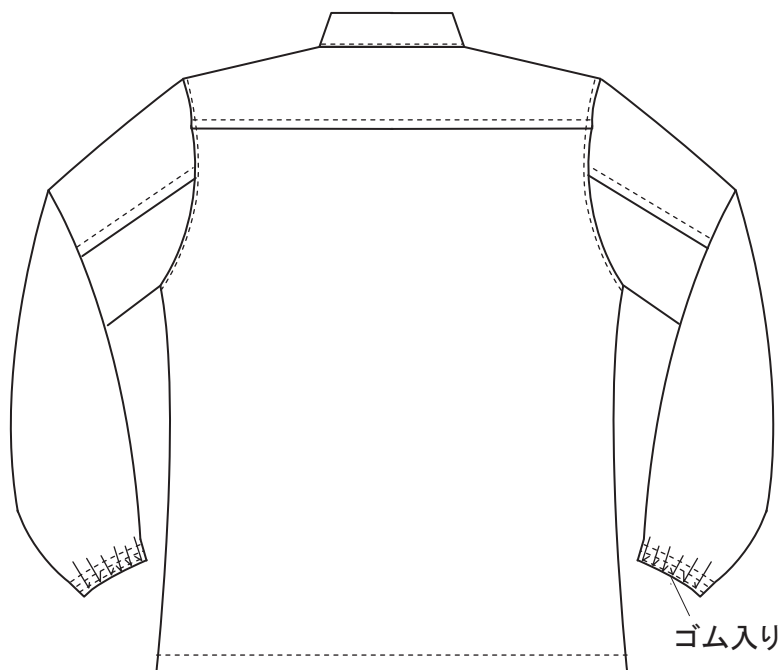
部 位	縫 製
衿	・ 衿は表面のみ芯地を貼ること。
袖	・ 袖は 2 枚袖とし、袖口にはゴムと面ファスナーによるアジャスト機能を持たせる。
袖ポケット	・ 左袖上部にペン差し付きアウトポケットを縫着する。ポケット口はファスナー仕立てとする。
肩 ヨーク	・ 1 枚ヨークとする。
裾	・ 裾周囲は 2 cm 幅の三つ折縫いとする。
前 身 頃	・ オープンファスナーによる前開きとし、下側に持出しをつける。ファスナーの引き手には綿テープを付ける。
見 返 し	・ 裁目はオーバーロック始末とし、見返し幅は中央で 9 cm とする。
左右胸ポケット	・ ポケット口に見返しを付けたファスナー開閉式とする。ポケット袋地は身頃表面上に縫い付ける。 ・ 右胸ポケットの指定位置に別図のワッペン型マークを縫い付ける。
左右腰ポケット	・ ポケット口に見返しをつける。袋布向こう側は表地を使用し、見返し側はスレーキの袋地を使用する。袋布周囲はオーバーロック始末とし、底を裾の三つ折縫いに挟み込む。
片 布	・ 別図の片布を上前見返しの裾より 15cm 上に縫い付ける。
号数表示布	・ 衿付け中央位置にはさみ縫いとする。

別図 制服(女性用ジャンパー型上衣)

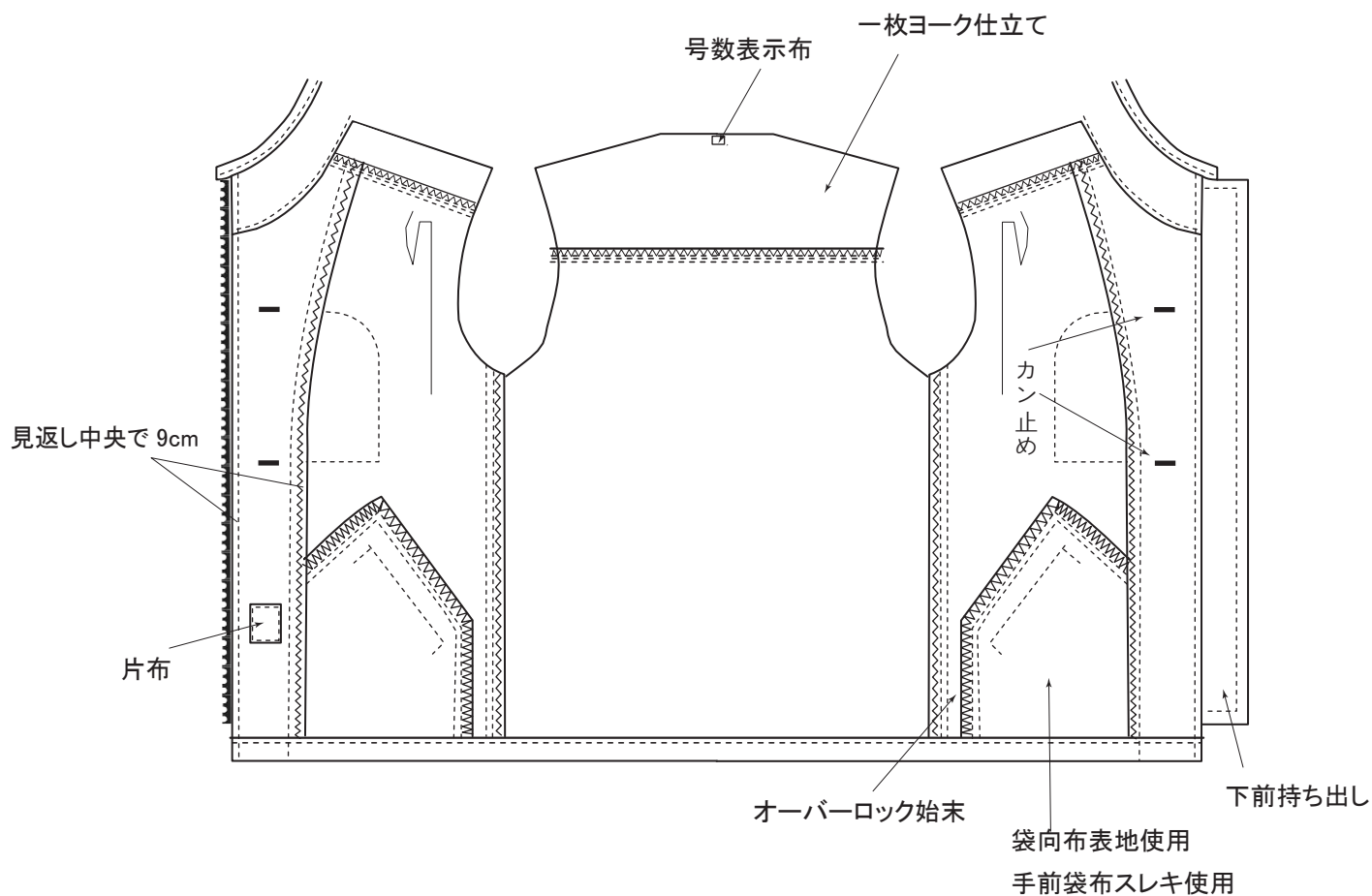
前身頃



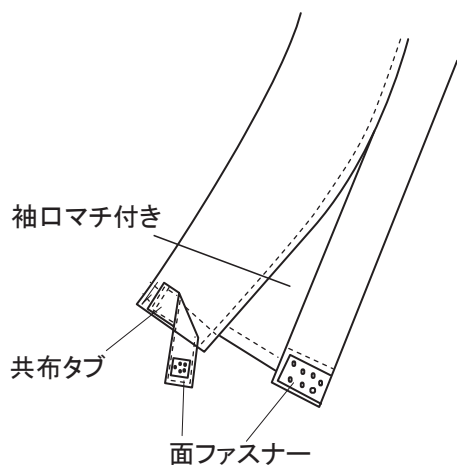
後身頃



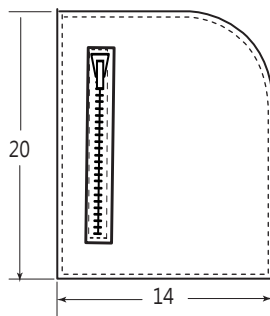
身頃裏



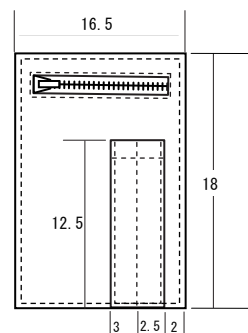
袖口



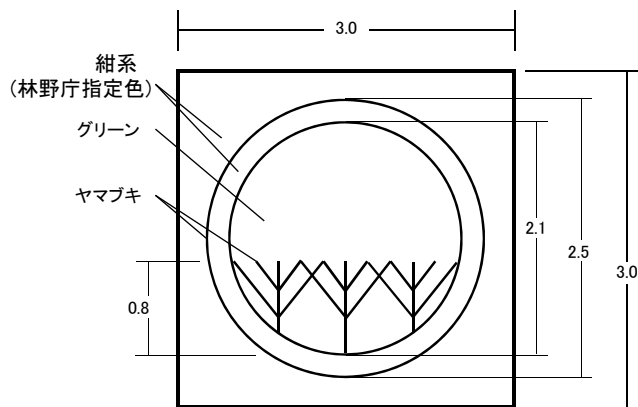
胸アウトポケット



左袖ペン差し付き アウトポケット



マーク



片布

8		7	
林野庁 制服 (女性用)			
供 用	令和	年	月
号 別	第	号	
所 属	局 署		
官 氏	職 名		
※1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)			
※2			
ポリエステル ○%			
綿 ○%			

- ※1 納入業者名を表記。
 ()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。
- ※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

7 制服（女性用ズボン）

(1) 型式

長ズボンとし、前立ては、ファスナー仕立て、裾は、シングル式とする。左右に斜め脇ポケット各1個、左右後側に雨ぶた付き尻ポケット各1個をつけ、尻ポケットは、面ファスナー1組で留める。

形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	使用箇所
表 生 地	ツイル（別表1のとおり）	全パーツ
袋 地	スレーキ（別表2のとおり）	前腰左右ポケットの片側、シック
芯 地	平織 接着芯（別表3のとおり）	下前表持出し、左右前腰ポケット口、左右後ろ腰表フラップ
イ ン ベ ル	ポリエステル100% 幅40mm 白色	腰布芯
ボ タ ン	先染ボタン 尿素樹脂 15mm	前開きベルト上
ファスナー	合成樹脂 4EF 開 標準号数は17cm（号数により長さ調整すること）	前面
面ファスナー	A面（標準タイプ 2cm×3cm） B面（標準タイプ 2cm×3cm）	後ポケット
ゴ ム	オペロンソフト 白色 ポリウレタン合成ゴム 幅40mm	腰布左右脇
縫 糸	スパン糸 ポリエステル100% 表生地と同系色 #50	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門、穴かがり
芯 糸	スパン糸 ポリエステル100% #20	穴芯
片 布	ブロード 晒 綿100% #40 裏面樹脂加工 白色	1枚
号数表示布	サテン アセテート100% 白色	1枚

(3) 仕上寸法規格

(cm)

		7 号	9 号	11 号	13 号	15 号	17 号	許容差
ウエスト		60	63	66	69	72	75	±1.0
ヒ ッ プ		93	96	99	102	105	108	±1.0
裾 幅		20		21.5		23		±1.0
股 上		28		29		30		±1.0
股 下	①	68						±1.0
	②	72						
	③	76						

※ 裾幅は、股下68cm位置での寸法とし、股下寸法は、各号数毎に3種類とする。

(4) 縫製

① 縫製基準

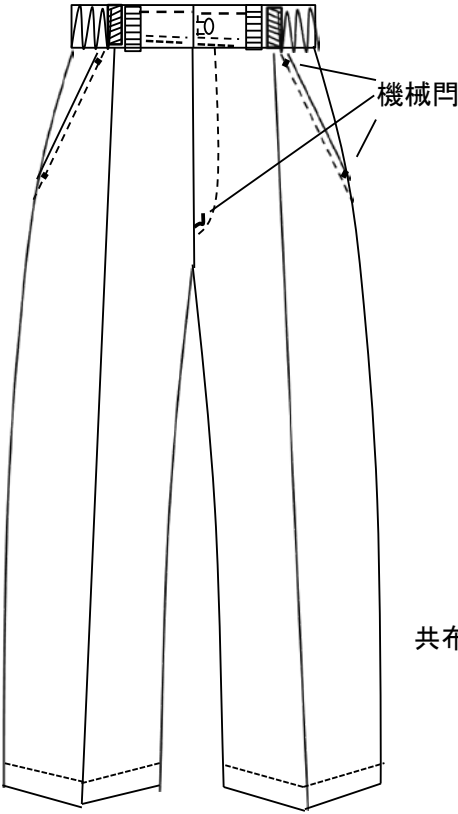
- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代幅は、裾幅 3.8cm、その他は全て 1cm とし、縫い合わせは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 針目は、14 針±1 とすること。
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとすること。
- カ ステッチ幅
0.2cm/アウトポケット周囲、下前持出し
0.6cm/外脇線、後股ぐり、ベルト布周囲
1.0cm/後腰フラップ周囲
- キ 二本針縫いは、巻き伏せ縫いとする。
- ク 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。
- コ デザインの基本形は、9 号を標準とする。

② 縫製仕様

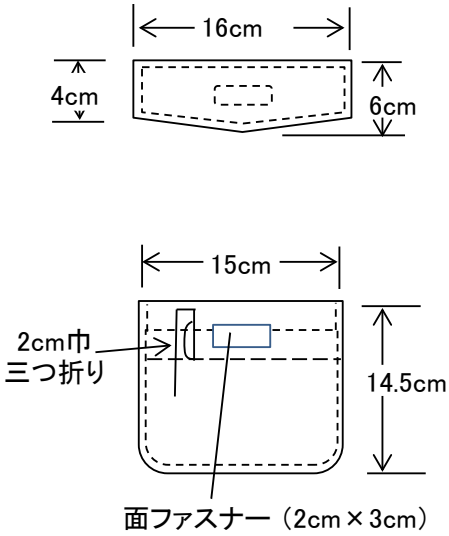
部 位	縫 製
脇縫い、内股縫い 及び尻縫い	・内股には菱形のマチを付ける。(マチはバイアスとする。) ・二本針縫い又はインターロック片倒し一条飾り縫いとする。
腰 布	・インベルを貼り、ステッチで押さえること。左右脇のゴム通し部分は中央をステッチで押さえる。
脇ポケット	・切替斜め式インナーポケットとし、ポケット口端は機械門止めとする。袋地の外側はスレーキ布を使用し、内面は表地共布を使用する。袋布周囲は二重縫いとし、端はオーバーロックミシン始末とする。
後ポケット	・左右後面に雨ぶた付きポケット各 1 個を付け、面ファスナー(縦 2.0cm×横 3.0cm)の開閉式とする。
後 ぐ せ	・左右にダーツを各 1 本つけ、押さえミシン縫いとする。
前立・天狗	・前立及び天狗は芯を入れ地縫い返しし、奥はオーバーロック縫いとする。 ・ファスナー仕立てとし、小股は機械門止めとする。上端にたらい型小ボタン 1 個を付け、ボタン穴は鳩目穴とする。
シ ッ ク	・スレーキ布を使用した棒シック(幅 2.5cm×長さ 4.0cm)を縫着する。
裾 口	・シングル式とし 3.0cm 幅の三つ折縫いとする。
片 布	・左前脇ポケット袋地の中央位置に別図の片布を縫着する。
号数表示布	・左前脇腰布にはさみ縫いとする。

別図 制服(女性用ズボン)

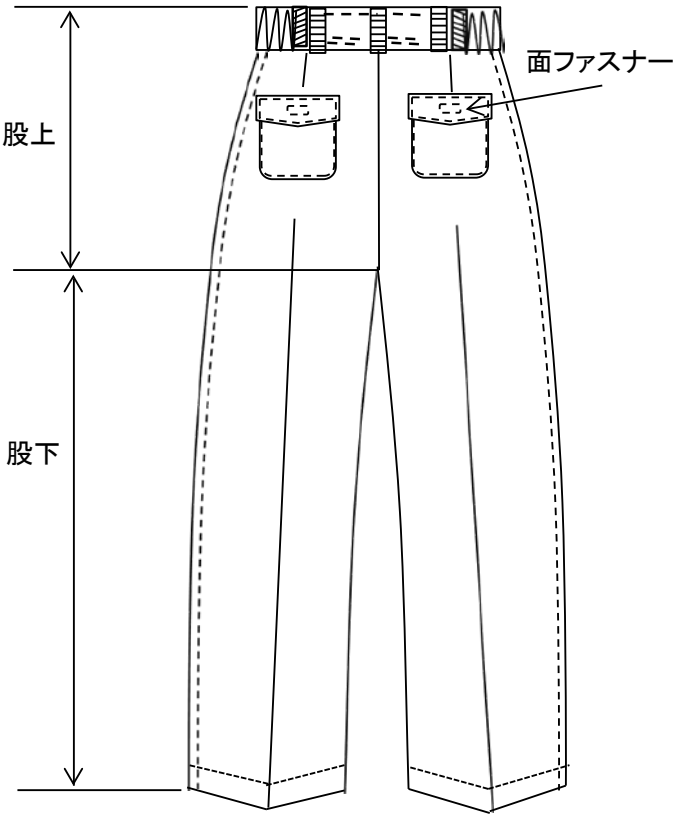
前面図



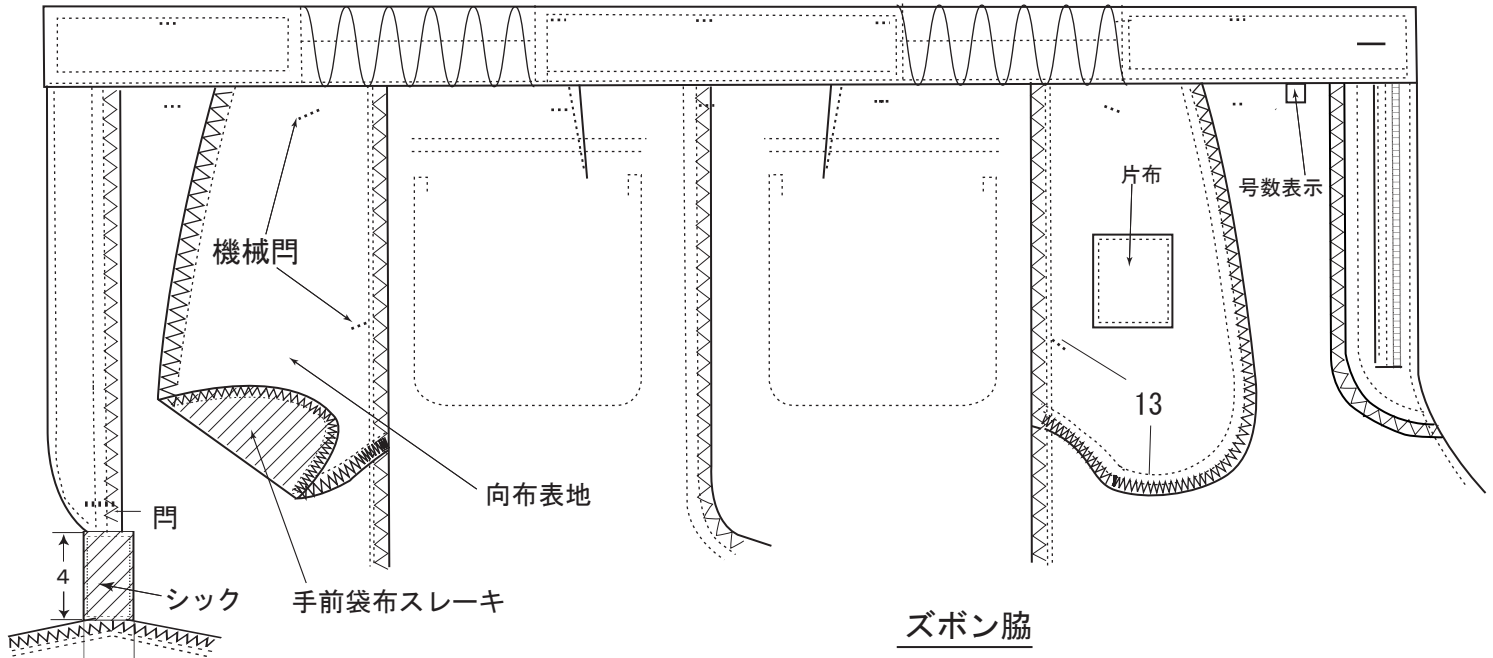
後ポケット



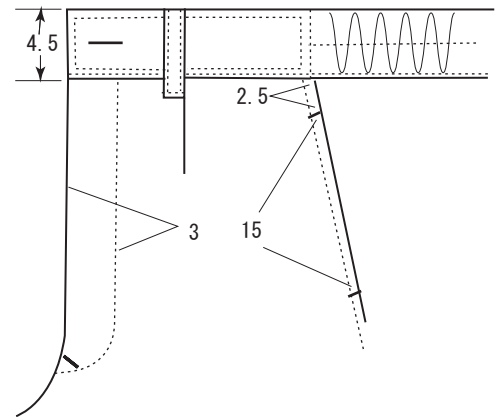
後面図



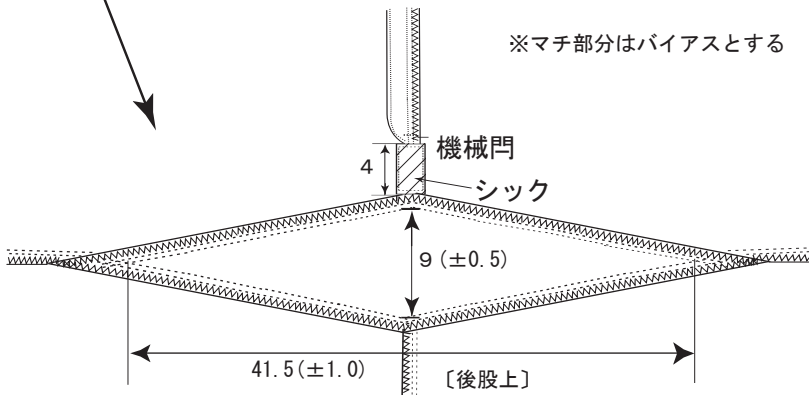
※ 内股の「菱形マチの中心」を基準にして測る



ズボン脇

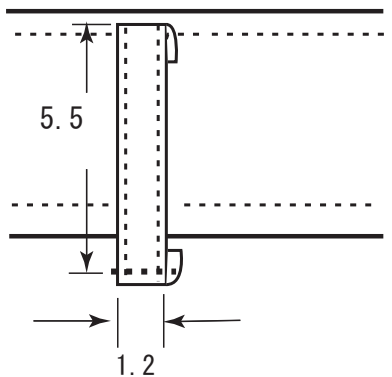


シック・股下切替え (マチ)



※マチ部分はバイアスとする

ベルトループ



片布

林野庁 制服 (女性用)			
供用	令和	年	月
号別	第	号	
所属	局 署		
官職 氏名			
※1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)			
※2			
ポリエステル	○%	40	☆
綿	○%	W	⊠

※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

別表1 表生地規格

区分			規格		試験方法	
混用率 (再生ポリエステル25%以上もしくは、植物を原料とする合成繊維が25%以上、かつバイオベース合成ポリマー含有率10%以上)、導電性繊維使用			ポリエステル 94%(±5) 綿 6%(±5) もしくは ポリエステル 80%(±10) 綿 20%(±10)		JIS L 1030(繊維製品の混用率試験方法)	
番手 (タテ・ヨコともに参考値であり、異なる組成であっても当品質規格を満たす場合は可)		タテ	340dtex(※参考値)		JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)	
		ヨコ	34/2S (※参考値)			
密度(本/10cm間)		タテ	400以上			
		ヨコ	200以上			
組織			斜文織(2/1もしくは2/2)		JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)	
重量(g/㎡)			270以下			
引張強力(N)		タテ	900以上		JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のラベル・ストリップ法	
		ヨコ	900以上			
引裂強力(N)		タテ(ヨコ)	50以上		JIS L 1096 A-1法(織物及び編物の生地試験方法)のシングルタング法	
		ヨコ(タテ)	80以上			
寸法変化率(%)		タテ	±2以内		JIS L 1096(織物及び編物の生地試験方法)のD法	
		ヨコ	±2以内			
染色堅牢度 (級)	洗濯	変退色	4以上		JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法)のA-2号	
		汚染	4以上			
	耐光	変退色	4以上		JIS L 0842(紫外線カーボン・アーク灯光に対する染色堅牢度試験方法)のカーボン・アーク燈法 第3露光法	
	汗	酸性	変退色	4以上		JIS L 0848(汗に対する染色堅牢度の試験方法)
			汚染	4以上		
		アルカリ性	変退色	4以上		
			汚染	4以上		
摩擦	乾燥	4以上		JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度の試験方法)のⅡ形		
加工			後染			
色相			(林野庁指定色)紺系		JIS Z 8721(色の表示方法—三属性による表示)	
			色相(H)	0.9PB		
			明度(V)	2.2		
			彩度(C)	2.3		
			色差(ΔE)	1.0以内		JIS Z 8730(色の表示方法—物体色の色差)
伸び率(%)		タテ	3以上		JIS L 1096 B法 (定荷重法)	
		ヨコ	7以上			
伸長弾性率(%)		除重30秒後	タテ及びヨコ	80以上	JIS L 1096 B-1法(定荷重法)	
		除重1時間後	タテ及びヨコ	80以上		
スナッグ(級)		タテ	4以上		JIS L 1058 A法	
		ヨコ	4以上			
ピリング(級)			4以上		JIS L 1076 A法 10時間	

※ 上記規格と概ね同等の品質規格を有する生地は可

別表 2 袋地規格

区 分		規 格
混 用 率		ポリエステル 65% (± 5) レーヨン 35% (± 5)
組 織		綾織
番 手	タテ	30/1
	ヨコ	30/1
密 度 (本/10cm 間)	タテ	310 本以上
	ヨコ	225 本以上
寸法変化率 (%)	タテ	3 以下
	ヨコ	3 以下
色 相		グレー系

別表 3 芯地規格

区 分		規 格
混 用 率		ポリエステル 65% 綿 35%
組 織		平織
番 手	タテ	45/1
	ヨコ	45/1
密 度 (本/10cm 間)	タテ	53 本以上
	ヨコ	47 本以上
色 相		オフホワイト
接 着		仮接着

別表 4 マーク規格

区 分		規 格
番 手	タテ	ポリエステル 30/2
	ヨコ	ポリエステル 100/1
	紋	レーヨン 150D
密 度	タテ	360 本/3cm
	ヨコ	36 本/1cm
色 相		別図のとおり（林野庁指定色）

一般作業衣(ジャンパー型上衣)ほか5品目

数量内訳書

品 目 納 入 場 所		一般作業衣		制服(男性用)		制服(女性用)	
		ジャンパー型 上衣 着	ズボン 着	ジャンパー型 上衣 着	ズボン 着	ジャンパー型 上衣 着	ズボン 着
北海道森林管理局	札幌市中央区宮の森3-7-70	1	4	177	403	34	62
東北森林管理局	秋田市中通5-9-16	0	0	139	340	31	66
関東森林管理局	前橋市岩神町4-16-25	1	1	121	305	29	64
中部森林管理局	長野市大字栗田715-5	0	5	82	203	21	36
近畿中国森林管理局	大阪市北区天満橋1-8-75	0	0	75	211	22	37
四国森林管理局	高知市丸の内1-3-30	0	3	59	179	16	36
九州森林管理局	熊本市西区京町本丁2-7	1	9	105	281	23	43
森林技術総合研修所	東京都八王子市廿里町1833-94			1	10	1	5
林 野 庁	東京都千代田区霞が関1-2-1			24	36	8	12
計		3	22	783	1,968	185	361

注1) 上記品目の規格別数量は、別途、監督職員から通知する。

注2) 上記数量は、今後の人事異動や新規採用者の状況により変更があり得る。

3 号 物 件 仕 様 書

品目：一般作業衣（シャツ型上衣）
制服（男性用シャツ型上衣）
制服（女性用シャツ型上衣）

1 仕様書共通事項

- (1) 品目
 - ・ 一般作業衣（シャツ型上衣）
 - ・ 制服（男性用シャツ型上衣）
 - ・ 制服（女性用シャツ型上衣）
- (2) 数量及び規格等 別紙のとおり
- (3) 納入場所 別紙のとおり
- (4) 納入期限 令和8年3月6日
- (5) 見本品の提出

契約後、製造の着手前に本仕様書に基づく見本品を提出し、使用材料、形状、縫製等について担当部署の確認を受けること。
- (6) 縫製

使用材料は、すべて良質なもので、本仕様書に適合するものであること。

縫製については、各部の縫い合わせ部は、すべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮すること。
- (7) 包装及び納品

1着ごとにプレスした後、OPP袋又はポリ袋により包装し、包装した状態で、品目・規格が判別できるようにすること。

発送する際は、運送に耐え得る十分な強度を持った梱包材料を使用し、発送物には品目、数量、個口・個数番号、連絡先等を表示すること。
- (8) 環境負荷低減への取組

受注者は、契約の実施に当たり、関連する環境関係法令を遵守するとともに、新たな環境負荷を与えることにならないよう、生物多様性や環境負荷低減に配慮した物品調達、事務所や車両・機械などの電気や燃料の不必要な消費を行わない取組の実施、プラスチック等の廃棄物の削減、資源の再利用等に努めること。
- (9) その他

本仕様書に定めのない事項及び縫製加工上疑義を生じた事項等については、随時、担当部署と協議すること。

2 一般作業衣（シャツ型上衣）

(1) 型式

シャツ型長袖・シャツカラー式・前立て付・指定マーク付とし、裾は、ワイシャツ型、背面にアクションプリーツを付ける。ポケットは、左右胸部各 1 個とし、雨ぶた付アウトポケット（ボタン止め）とする。

形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	用 途
表 生 地	消臭制電ツイル（別表 1 のとおり）	表一切
芯 地	織物芯 ポリエステル 65% 綿 35% 接着	上衿、台衿、前立て、カフス、雨ぶた
ボ タ ン	樹脂 13mm	上衣前面、胸ポケット、袖口
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #80 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
	ポリエステル 100% #50～#60	ボタン付け、穴かがり
マ ー ク	片面朱子織 （別表 2 のとおり）	
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	7 号	8 号	許容差
胸 回 り	102	106	110	114	118	122	126	130	±1.0
肩 幅	44	46	48	50	52	54	55	55	±1.0
袖 丈	54	56	58	58	59	59	60	61	±0.5
着 丈	78	80	80	82	82	85	87	87	±1.0
首 回 り	37	38	39	41	43	45	47	47	-0.5～+1.0

(4) 縫製

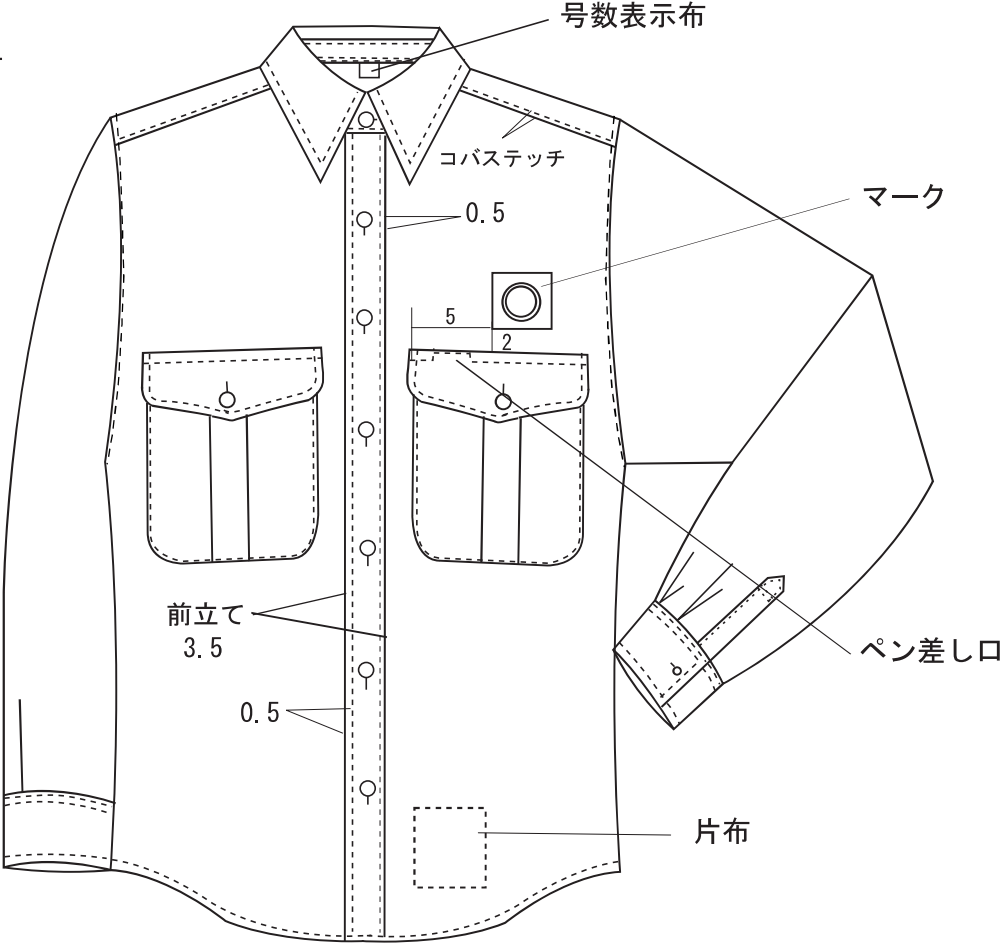
① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代は、1 cm 以上とし、縫合せは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 縫い目数は、地縫い、飾り縫いともに 3 cm 間に 14 針±1 とすること。
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、下記位置の端ミシンとする。
0.12~0.2 cm/台衿、前ヨーク、袖ぐり、アウトポケット周囲、短冊
0.5cm/衿、後ヨーク、雨ぶた、前立て、カフス、ダーツ
- カ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは、品質を損なわないようにすること。

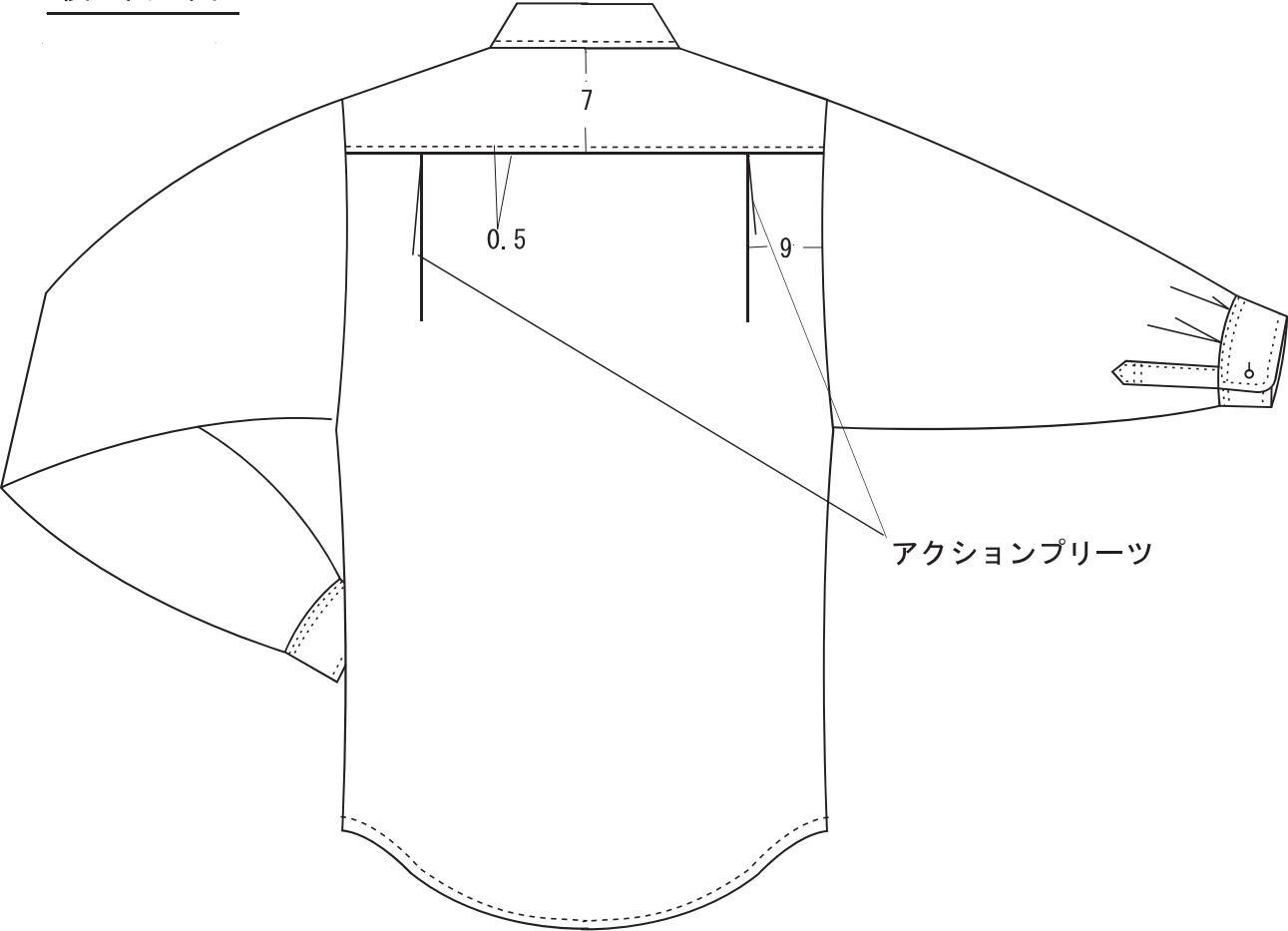
② 縫製仕様

部 位	縫 製
衿	・ 芯地を入れ、周囲は 0.5cm の飾りミシンを掛ける。
台 衿	・ 芯地を入れ、周囲は 0.12~0.2cm の飾りミシンを掛ける。
袖	・ 一枚袖とする。 ・ 袖口のタックは、2 本取り、袖開きは、剣ボロ仕立てとし、周囲は、0.12~0.2cm の飾りミシンを掛ける。 ・ カフス幅は、6 cm とし、ボタン穴は、横穴とする。
ヨーク	・ 二枚ヨーク仕立てとする。 ・ 前ヨークは、0.12~0.2cm の飾りミシンを掛ける。 ・ 後ヨークは、0.5 cm の飾りミシンを掛ける。
胸ポケット	・ 左右胸部に箱ひだ付アウトポケットを付ける。 ・ 左右雨ぶたには、芯地を入れ、ボタン止めとする。 ・ 口両側は、ミシン門止め、左雨ぶたにペン差しをつける。
ボタン穴 ボタン付	・ 前合わせボタン穴は、台衿部分は、横穴とし、他は、縦穴とする。 ・ ボタン付けは、機械付け又は手付けとし、クロス掛けとする。なお、手付けの場合は、2 本糸で 3 ~ 4 回通し、根巻き 3 回以上とし、機械付けの場合は、16 針以上、根巻き省略可とする。
前 立	・ 芯地を入れ、上前 3.5cm 幅の前立て仕様とし、両端 0.5cm に飾りミシンを掛ける。 ・ 下前 2.5cm 幅の完全三つ折りとする。
後ろ身頃	・ 袖付けから 9.0cm の位置に、深さ 1.5cm のアクションプリーツを付ける。
脇、袖、袖付縫い	・ インターロック縫いとする。袖付は周囲に 0.12~0.2cm の飾りミシンを掛ける。
裾 縫 い	・ 三つ巻き縫いとする。
マーク	・ 左胸雨ぶたの前中心側から 5.0cm、上に 2.0cm の位置にワッペン型マーク左下端を合わせ縫い付ける。
片 布	・ シャツ左側合わせ部の下部に別図の片布を四方ミシンたたき付けで縫い付ける。
号数表示布	・ 台衿中央の下部にはさみ縫いとする。

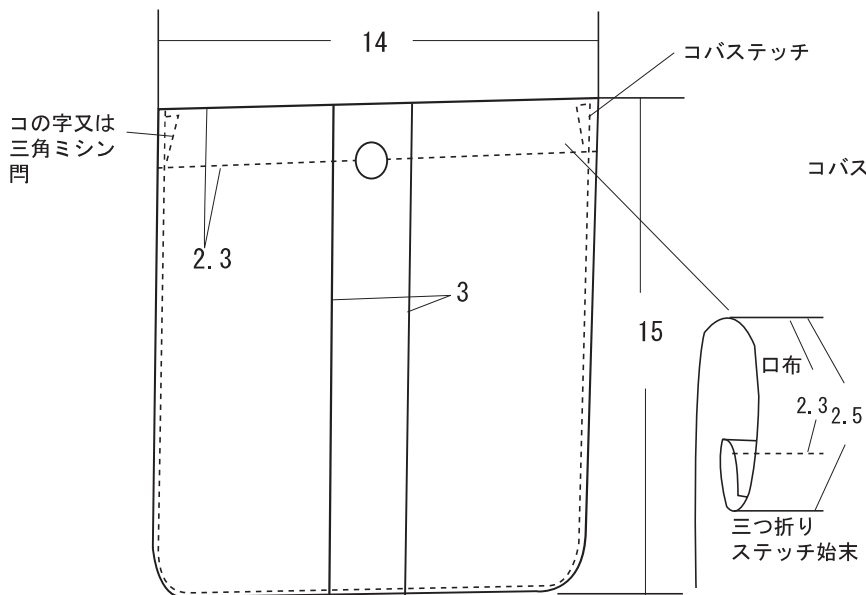
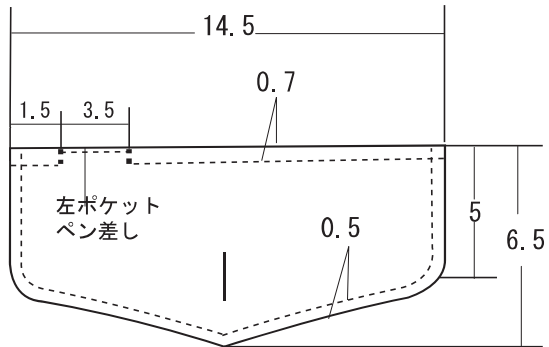
前 面 図



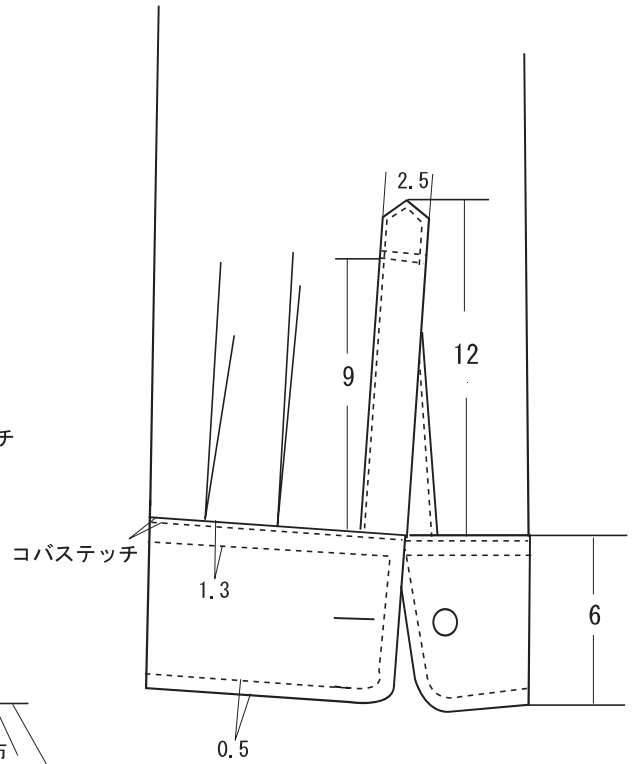
後 面 図



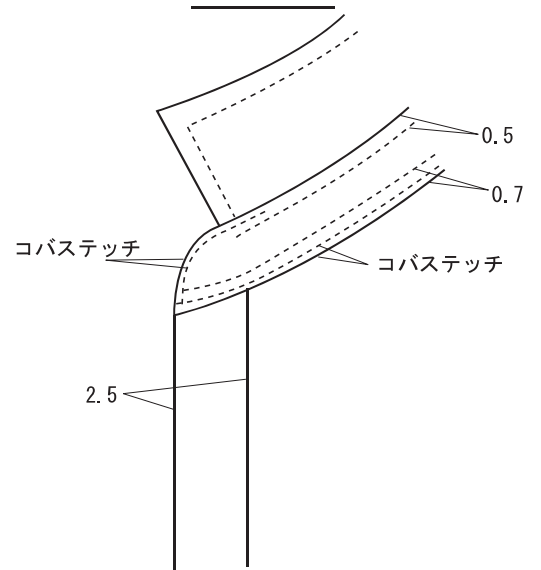
胸ポケット



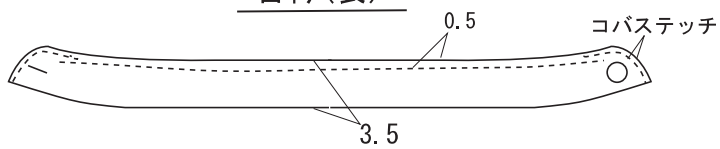
袖口



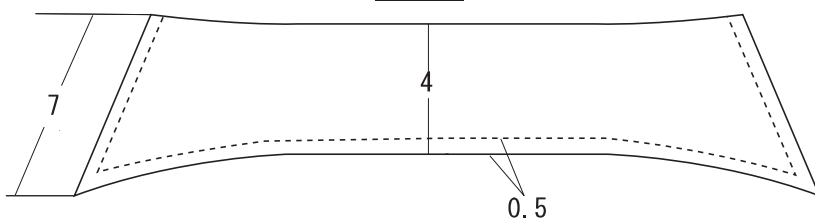
右前衿裏



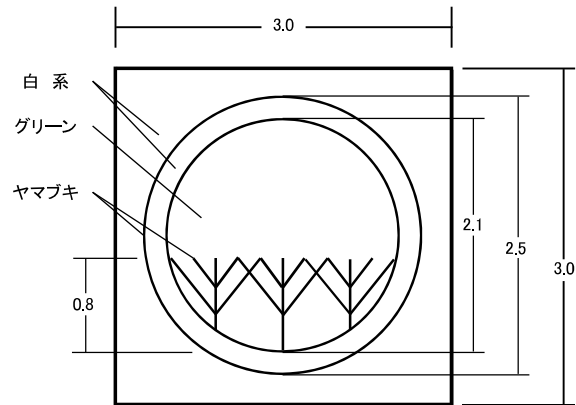
台衿(表)



上衿



マーク



片布

8	
7	
林野庁 一般作業衣	
供 用	令和 年 月
号 別	第 号
所 属	局 署
官 職 氏 名	
※1	○ ○ ○ ○ ○ ○ (26)
※2	
ポリエステル 83%	40 △ ⊗ □
綿 10%	熨 P W
ナイロン 7%	

※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

3 制服（男性用シャツ型上衣）

(1) 型式

シャツ型長袖・シャツカラー式・前立て付・指定マーク付とし、裾は、ワイシャツ型、背面にアクションプリーツを付ける。

ポケットは、左右胸部各1個とし、雨ぶた付アウトポケット（ボタン止め）とする。形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	用 途
表 生 地	消臭制電ツイル（別表1のとおり）	表一切
芯 地	織物芯 ポリエステル 65% 綿 35% 接着	上衿、台衿、前立て、カフス、雨ぶた
ボ タ ン	樹脂 13mm	上衣前面、胸ポケット、袖口
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #80 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
	ポリエステル 100% #50～#60	ボタン付け、穴かがり
マ ー ク	片面朱子織 （別表2のとおり）	
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	許容差
胸 回 り	102	106	110	114	118	122	126	130	±1.0
肩 幅	44	46	48	50	52	54	55	55	±1.0
袖 丈	54	56	58	58	59	59	60	61	±0.5
着 丈	78	80	80	82	82	85	87	87	±1.0
首 回 り	37	38	39	41	43	45	47	47	-0.5～+1.0

(4) 縫製

① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫い代は、1 cm 以上とし、縫合せは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 縫い目数は、地縫い、飾り縫いともに 3 cm 間に 14 針±1 とすること。
- オ 飾り縫いは全て表ミシンとし、下記位置の端ミシンとする。
0.12～0.2 cm/台衿、前ヨーク、袖ぐり、アウトポケット周囲、短冊
0.5cm/衿、後ヨーク、雨ぶた、前立て、カフス、ダーツ
- カ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

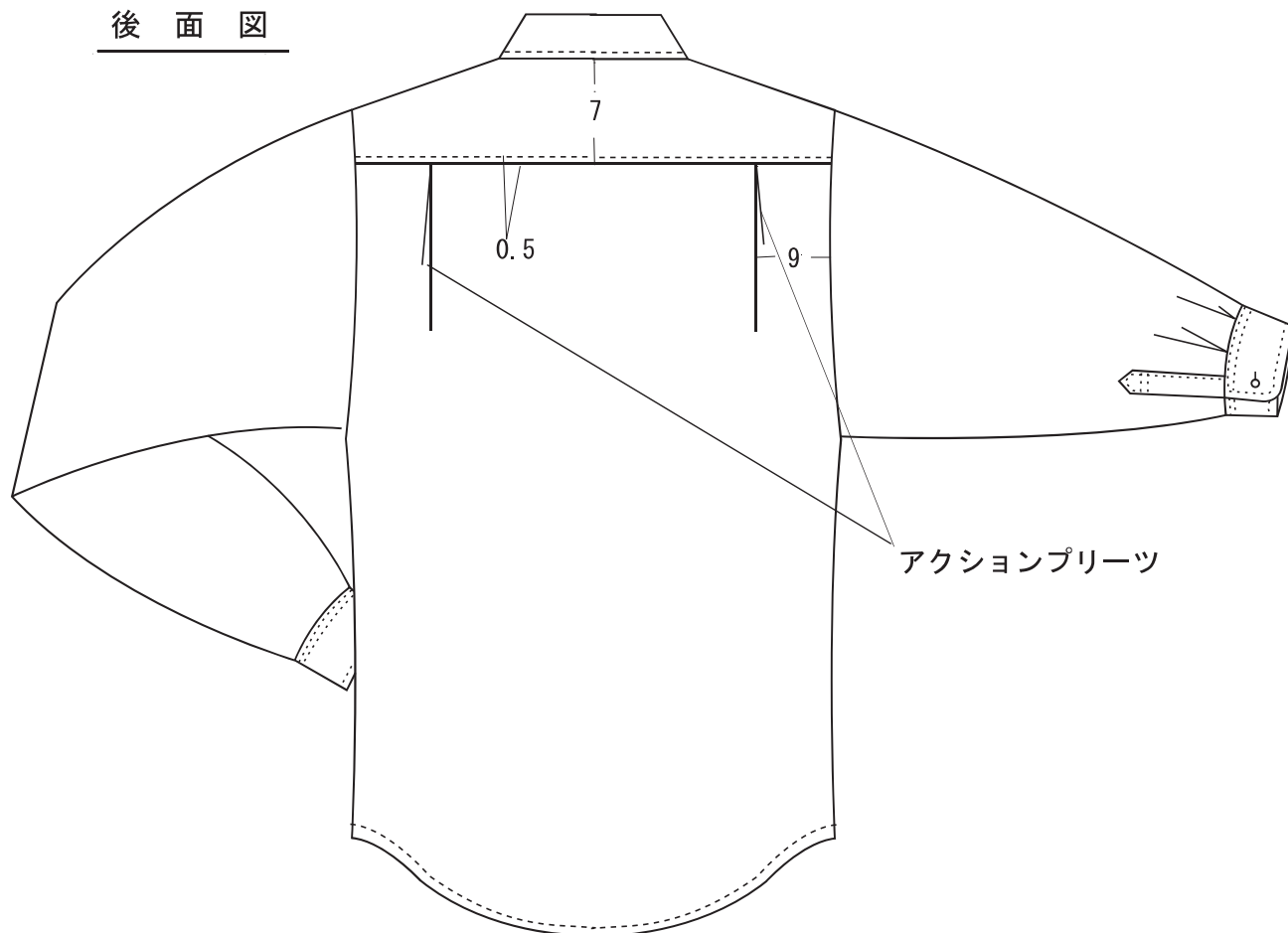
② 縫製仕様

部 位	縫 製
衿	・ 芯地入りとし、周囲は 0.5cm の飾りミシンを掛ける。
台 衿	・ 芯地入りとし、周囲は 0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。
袖	・ 一枚袖とする。 ・ 袖口のタックは、2 本取り、袖開きは、剣ボロ仕立てとし、周囲は、0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。 ・ カフス幅は、6 cm とし、ボタン穴は、横穴とする。
ヨーク	・ 二枚ヨーク仕立てとする。 ・ 前ヨークは、0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。 ・ 後ヨークは、0.5 cm の飾りミシンを掛ける。
胸ポケット	・ 左右胸部に箱ひだ付アウトポケットを付ける。 ・ 左右雨ぶたには、芯地を入れ、ボタン止めとする。 ・ 口両側は、ミシン門止め、左雨ぶたにペン差しをつける。
ボタン穴 ボタン付	・ 前合わせボタン穴は、台衿部分は横穴とし、他は縦穴とする。 ・ ボタン付けは、機械付け又は手付けとし、クロス掛けとする。なお、手付けの場合は 2 本糸で 3～4 回通し、根巻き 3 回以上とし、機械付けの場合は 16 針以上、根巻き省略可とする。
前 立	・ 上前 3.5cm 幅の前立て仕様とし、芯地を入れ、両端 0.5cm に飾りミシンを掛ける。 ・ 下前 2.5cm 幅の完全三つ折りとする。
後 ろ 身 頃	・ 袖付けから 9.0cm の位置に、深さ 1.5cm のアクションプリーツを付ける。
脇、袖、袖付縫い	・ インターロック縫いとする。袖付は、周囲に 0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。
裾 縫 い	・ 三つ巻き縫いとする。
マーク	・ 左胸雨ぶたの前中心側から 5.0cm、上に 2.0cm の位置にワッペン型マーク左下端を合わせ縫い付ける。
片 布	・ シャツ左側合わせ部の下部に別図の片布を四方ミシンたたき付けで縫い付ける。
号数表示布	・ 台衿中央の下部にはさみ縫いとする。

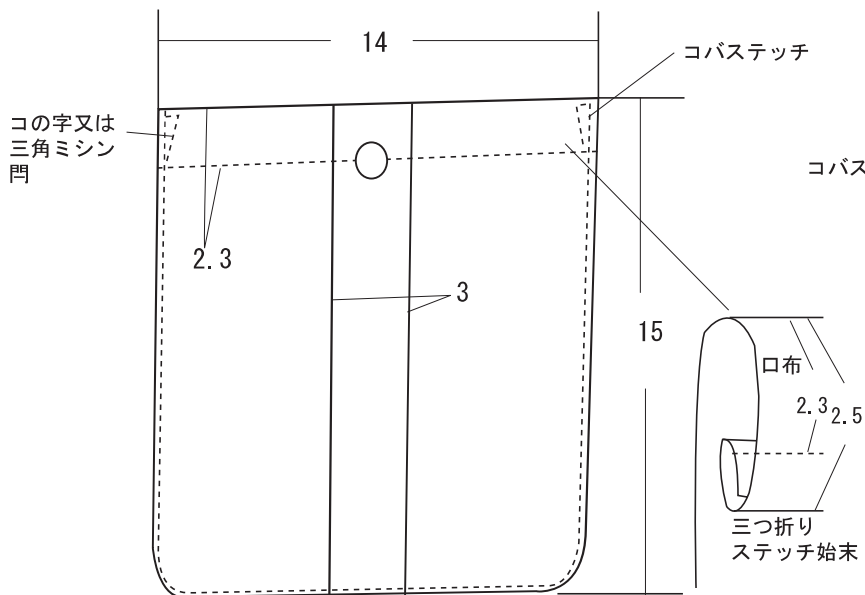
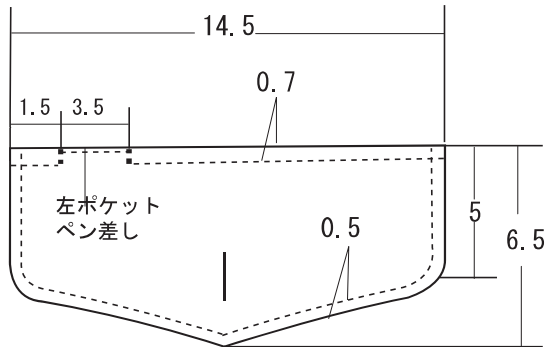
前 面 図



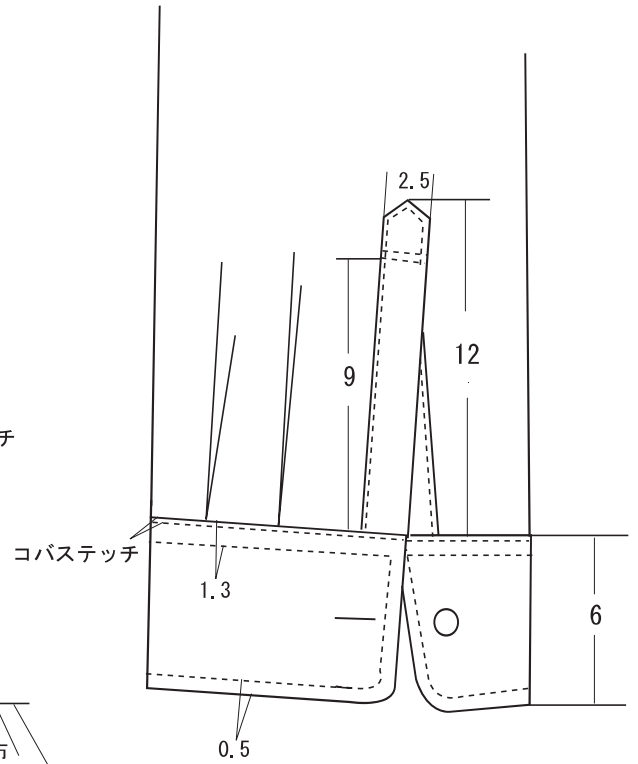
後 面 図



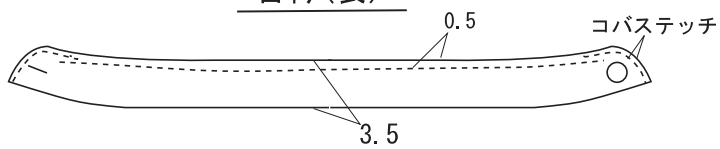
胸ポケット



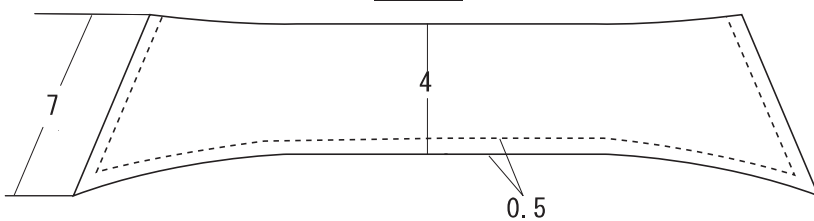
袖口



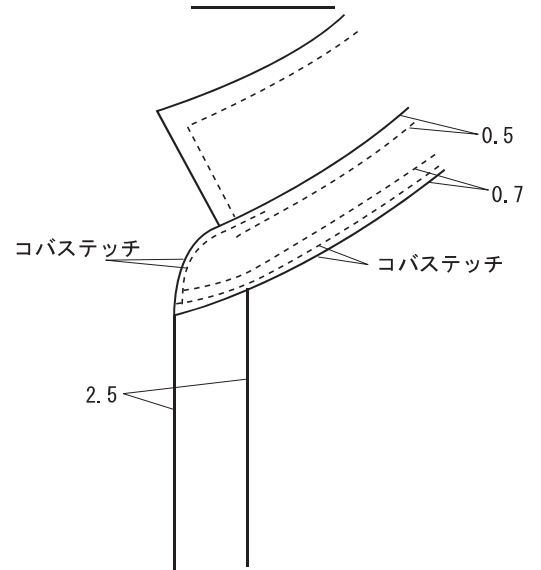
台衿(表)



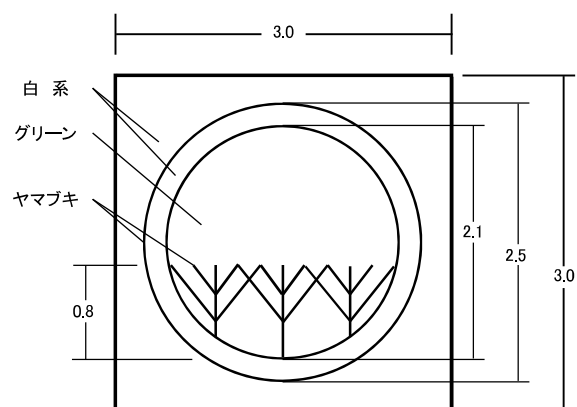
上衿



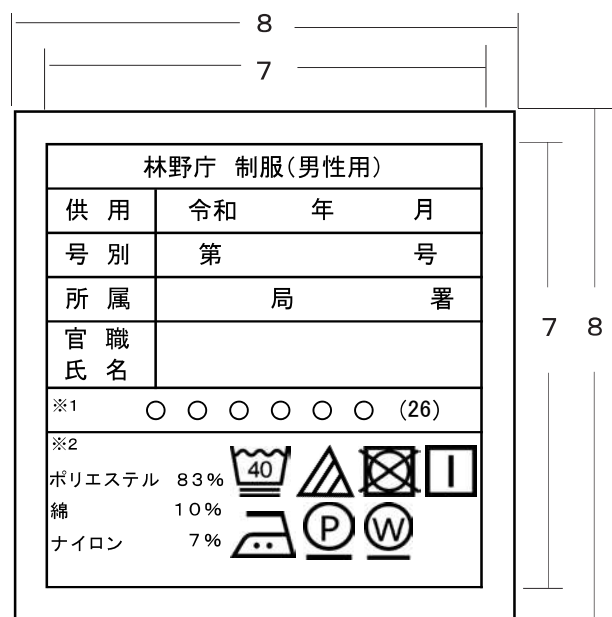
右前衿裏



マーク



片 布



※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

4 制服（女性用シャツ型上衣）

(1) 型式

シャツ型長袖・シャツカラー式・前立て付・指定マーク付、右合わせとし、裾は、ワイシャツ型、前後身頃にダーツを取る。ポケットは、左右胸部に雨ぶた付アウトポケット各1個を付ける。

形状は、別図のとおり。

(2) 使用材料

区 分	規 格	用 途
表 生 地	消臭制電ツイル（別表1のとおり）	表一切
芯 地	織物芯 ポリエステル 65% 綿 35% 接着	上衿、台衿、前立て、カフス、雨ぶた
ボ タ ン	樹脂 11.5mm	前面、胸ポケット、袖口
縫 糸	スパン糸 ポリエステル 100% #50 表生地と同系色	本縫い、飾り縫い、オーバーロック縫い、インターロック縫い、門
	ポリエステル 100% #50～#60	ボタン付け、穴かがり
マ ー ク	片面朱子織（別表2のとおり）	
片 布	ブロード晒 綿 100% #40 裏面樹脂加工 白色	
号数表示布	サテン アセテート 100% 白色	

(3) 仕上寸法規格

(cm)

	7号	9号	11号	13号	15号	17号	許容差
胸 回 り	97	101	105	109	113	117	±1.0
肩 幅	43	44	45	46	47	47	±1.0
袖 丈	51	53	55	55	57	57	±0.5
着 丈	69	69	69	69	72	72	±1.0
胴 回 り	88	92	96	100	104	108	±1.0
裾 回 り	94	98	102	106	110	114	±1.0

(4) 縫製

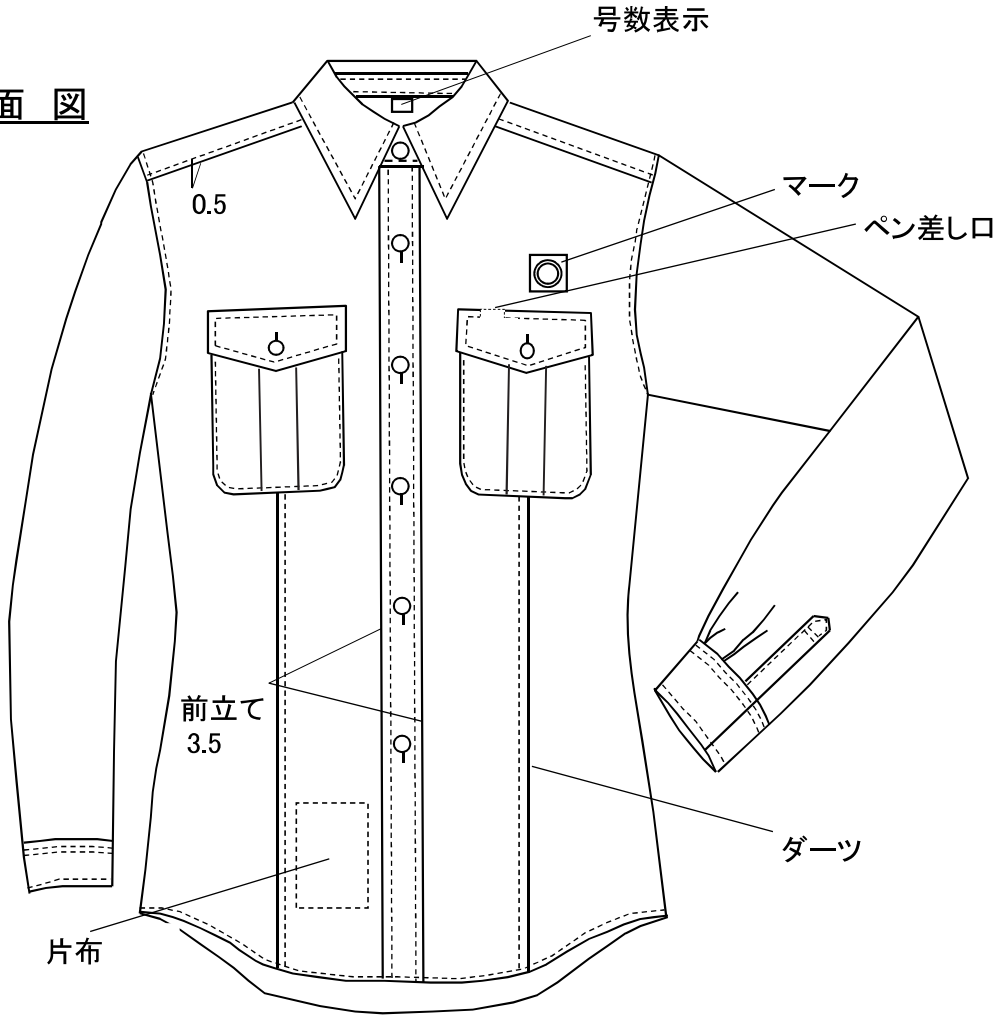
① 縫製基準

- ア 各部の縫製は、縫目の飛び、はずれがないこと。
- イ 縫代は、1 cm 以上とし、縫合せは良好とすること。
- ウ 糸調子は、縫目が均一で縫い曲がりがないこと。
- エ 縫目数は、地縫い、飾り縫いともに 3.0cm 間に 14 針±1 とすること。
- オ 飾り縫いは、全て表ミシンとし、下記位置の端ミシンとすること。
- 0.12～0.2 cm/台衿、前ヨーク、袖ぐり、アウトポケット周囲、短冊
- 0.5cm/衿、後ヨーク、雨ぶた、前立て、カフス、ダーツ
- カ 糸屑は、取り除き、アイロン仕上げは品質を損なわないようにすること。

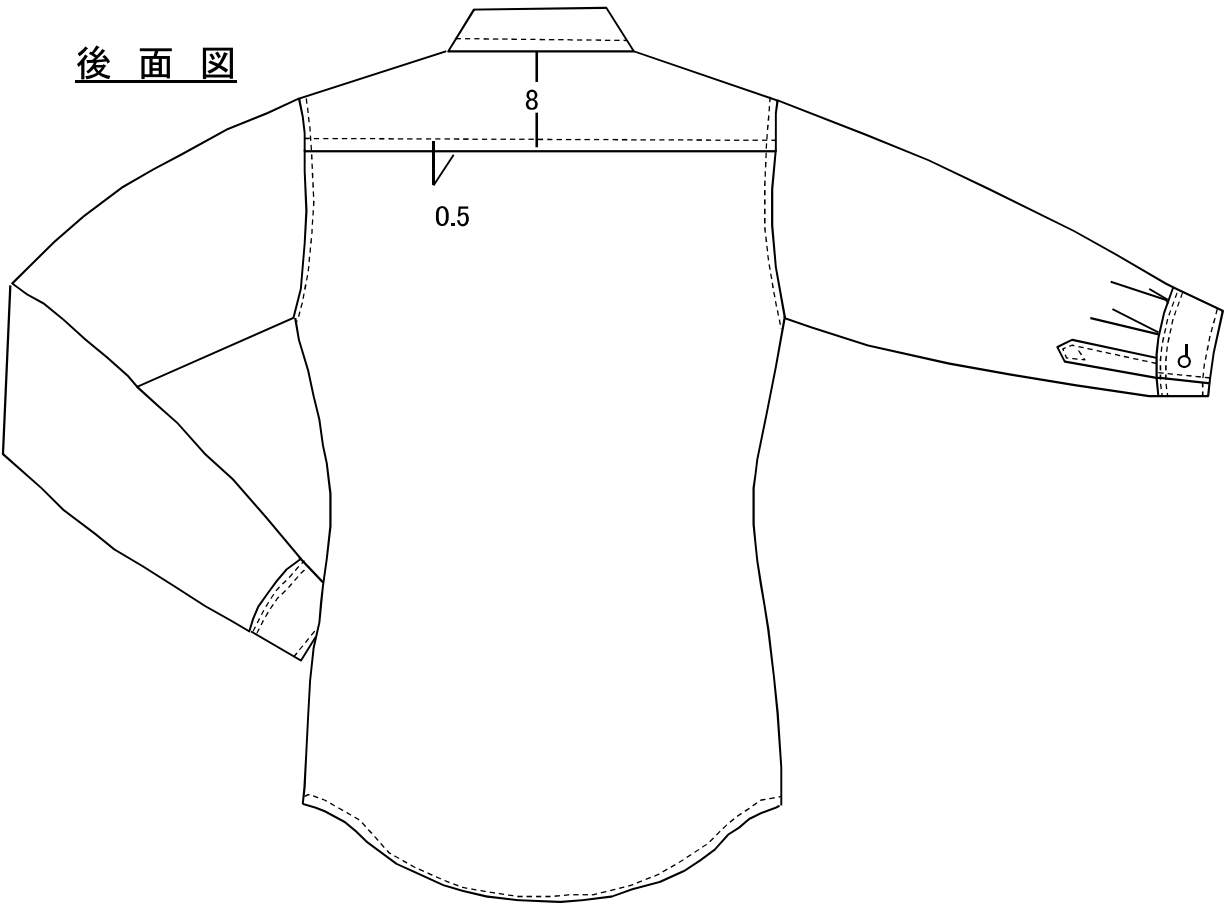
② 縫製仕様

部 位	縫 製
衿	・ 芯地を入れ、周囲は、0.5cm の飾りミシンを掛ける。
台 衿	・ 芯地を入れ、周囲は、0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。
袖	・ 一枚袖とする。 ・ 袖口のタックは、2 本取り、袖開きは剣ボロ仕立てとし、周囲は、飾りミシンを掛ける。 ・ カフス幅は、6 cm とし、ボタン穴は眠り穴とする。
ヨーク	・ 二枚ヨーク仕立てとする。 ・ 前ヨークは、0.5 cm の飾りミシンを掛ける。 ・ 後ヨークは、0.5 cm の飾りミシンを掛ける。
胸ポケット	・ 左右胸部に箱ひだ付きアウトポケット各 1 個を付ける。 ・ 左右雨ぶたには、芯地を入れ、ボタン止めとする。 ・ 口両側は、ミシン門止め、左雨ぶたにペン差しをつける。
ボタン穴 ボタン付け	・ 前合わせボタン穴は、台衿部分は、横穴とし、他は、縦穴とする。 ・ ボタン付けは、機械付け又は手付けとし、クロス掛けとする。なお、手付けの場合は、2 本糸で 3 ～ 4 回通し、根巻きは 3 回以上とし、機械付けの場合は、16 針以上、根巻省略可とする。
前立、前身頃	・ 芯地を入れ、上前 3.5cm 幅の前立て仕様とし、両端 0.5cm に飾りミシンを掛ける。 ・ 下前 3.5cm 幅の完全三つ折りとする。 ・ 左右裾から各 1 本ダーツをとり飾りミシンを掛ける。
脇、袖、袖付縫い	・ インターロック縫いとする。袖付は、周囲に 0.12～0.2cm の飾りミシンを掛ける。
裾 縫 い	・ 三ツ巻縫いとする。
マーク	・ 左胸雨ぶたの前中心側から 5.0cm、上に 2.0cm の位置にワッペン型マーク左下端を合わせ縫い付ける。
片 布	・ シャツ右側合わせ部の下部に別図の片布を四方ミシンでたたき付ける。
号数表示布	・ 台衿中央の下部にはさみ縫いとする。

前 面 図

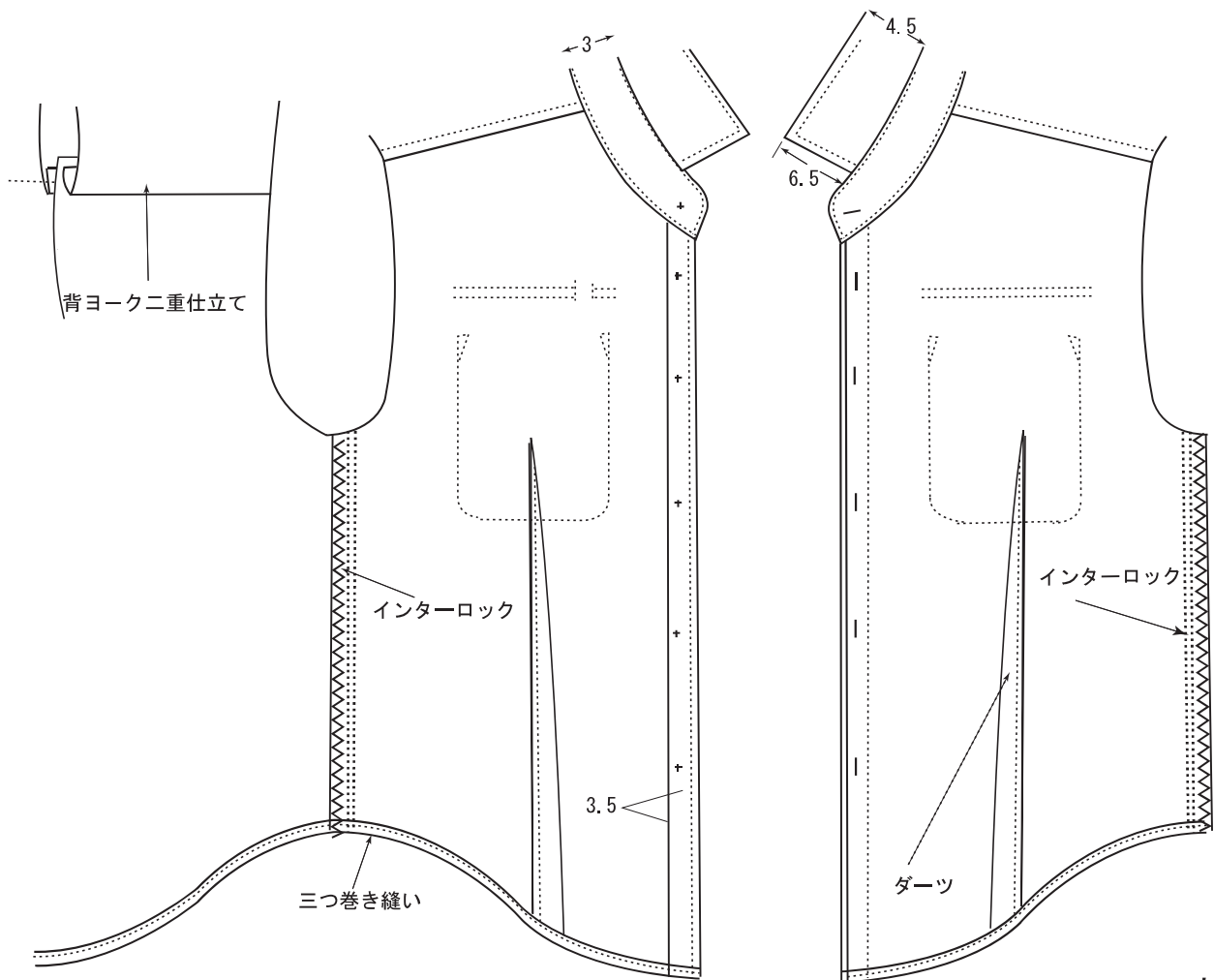


後 面 図



左前（裏）

右前（裏）

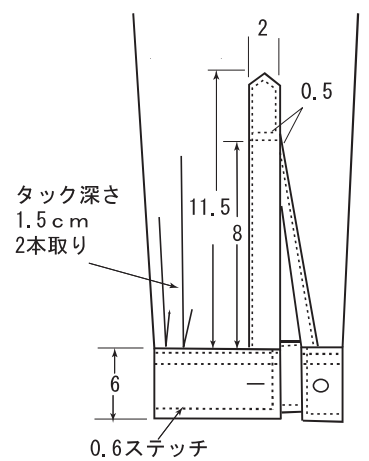
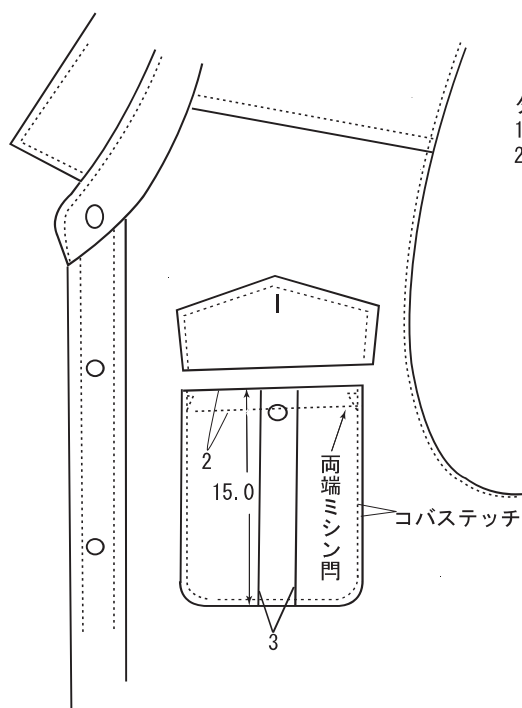
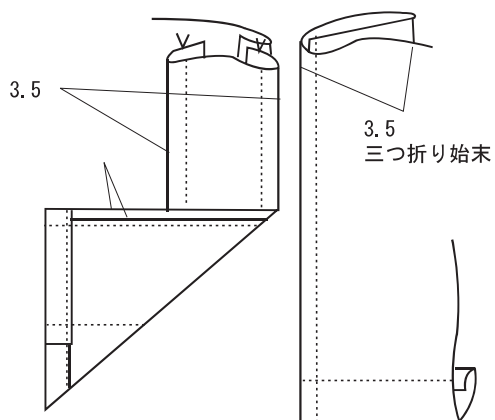


袖

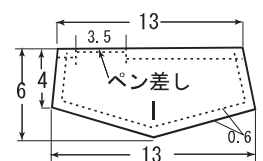
前立て

上前

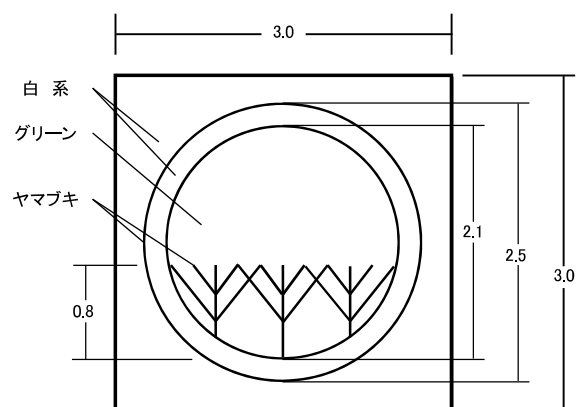
下前



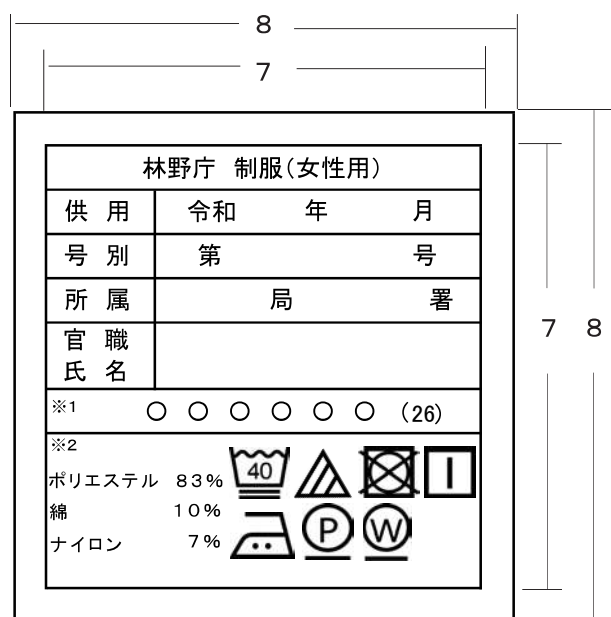
雨蓋



マーク



片 布



※1 納入業者名を表記。

()内には、納入される年度(西暦)下2桁を表記。

※2 混用率、取扱い表示(繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法 JIS L 0001)を表記。

別表 1 表生地規格

区 分	規 格	試 験 方 法
混 用 率 (ヨコについては各±3%)	タテ 再生ポリエステル 100% (導電性糸使用)	JIS L 1030 (繊維製品の混用率試験方法)
	ヨコ 再生ポリエステル 65% 綿 35% ポリエステル 50% ナイロン 50%	
組 織	2/1 綾織	JIS L 1096 (織物及び編物の生地試験方法)
番 手	タテ 180dtex	
	ヨコ 34/1S 32/1S	
密 度 (本/10cm 間)	タテ 420 本以上 ヨコ 300 本以上	
重量 (g/m ²)	140 以上	
寸法変化率 (%)	タテ ±2 以下	JIS L 1096 (織物及び編物の生地試験方法) の D 法
	ヨコ ±2 以下	
引張強力 (N)	タテ 1200 以上	JIS L 1096 (織物及び編物の生地試験方法) のう べルト・ストリップ 法
	ヨコ 500 以上	
染色堅牢度 (級)	耐光 4 以上	JIS L 0842 (紫外線カーボンアーク灯光に対する染色 堅ろう度試験方法)
	洗濯 4 以上	JIS L 0844 (洗濯に対する染色堅ろう度の試験 方法) の A-2
	汗 4 以上	JIS L 0848 (汗に対する染色堅ろう度試験方 法)
	摩擦(乾) 4 以上	JIS L 0849 (摩擦に対する染色堅ろう度試験方 法) の II 型
色 相	色相 (H) 9.7G	JIS Z 8721 (色の表示方法—三属性による表 示)
	明度 (V) 8.3	
	彩度 (C) 1.1	
	色差 (Δ) 1.0 以内	JIS Z 8730 (色の表示方法—物体色の色差)

※上記規格と概ね同等の品質規格を有する生地は可

別表 2 マーク規格

区 分		規 格	
番 手	タテ	ポリエステル	30/2
	ヨコ	ポリエステル	100/1
	紋	レーヨン	150D
密 度	タテ	360 本/3cm	
	ヨコ	36 本/1cm	
色 相		別図のとおり（林野庁指定色）	

一般作業衣(シャツ型上衣)ほか2品目

数量内訳書

品 目 納 入 場 所		一般作業衣 (シャツ型上衣) 着	制 服	
			男性用シャツ型上衣 着	女性用シャツ型上衣 着
北海道森林管理局	札幌市中央区宮の森3-7-70	2	404	44
東北森林管理局	秋田市中通5-9-16	0	324	62
関東森林管理局	前橋市岩神町4-16-25	6	262	43
中部森林管理局	長野市大字栗田715-5	9	219	24
近畿中国森林管理局	大阪市北区天満橋1-8-75	0	211	40
四国森林管理局	高知市丸の内1-3-30	6	143	17
九州森林管理局	熊本市西区京町本丁2-7	12	301	36
森林技術総合研修所	東京都八王子市廿里町1833-94		9	4
林 野 庁	東京都千代田区霞が関1-2-1		24	8
計		35	1,897	278

注1) 上記品目の規格別数量は、別途、監督職員から通知する。

注2) 上記数量は、今後の人事異動や新規採用者の状況により変更があり得る。